

The

FOR ALL THE MOTORCYCLE, CAR & MUSIC LOVERS

TAKE
FREE!

Enshu Siast Magazine

エンシュージアスト 2023 / Vol.7



WHILE MY MOTORCYCLE GENTLY SMILES
BE

GENTLEMAN!

ENSHU GENTLEMAN'S RIDE

遠州発! ガレージライフを楽しむ人のための総合イベント「エンジョイ・ガレージ」開催



2023.11.12 SUN

11:00-17:00

会場

浜松市ギャラリーモール ソラモ

浜松市中区砂山町320-2

■主催:遠鉄百貨店 ■後援:浜松市 ■協力:アイアンクラフト

GARAGE / GOODS



ガレージというと、よく「隠れ家」とか「秘密基地」みたいなイメージがあるけど、実は開放感のある、みんなが集える場所。さあ、一緒にガレージライフを始めませんか。

LET'S GARAGE LIFE!

POLLOX 浜松市



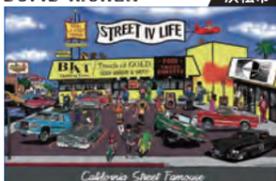
ポロックス
「仕事も遊びも、夢はトレーラーハウスで叶える」普通免許でけん引できるトレーラーハウス。店舗、オフィス、趣味空間…使い方はあなた次第!
@ pollox.trailerhouse

F BASE 掛川市



エフ・ベース
エフ・ベースは心から楽しい毎日過ごせる住まいづくりの工務店。移動できる第二のリビング「VAN LIFE」で家と外を繋ぐ暮らし方をご提案。
@ fbases

BOMB KITCHEN 浜松市



ボムキッチン
雑貨の展示販売と、海上コンテナを使用したガレージ・店舗プロモーションなどの相談を承ります。会場ブースにはハーレーの実車も展示します。
@ bomb_kitchen_deliciousraiser

ANYTHING 豊橋市



前掛け専門店エニシング
日本伝統の1号前掛けを作り、世界に販売する専門店。約100年前のシャトル織機で織る分厚くて柔らかな最高級の生地を使用した前掛けです。
@ maekakeanything

IRON CRAFT 菊川市



アイアンクラフト
「存在感のある商品」をコンセプトにしたキャンプ・アウトドア用品。アイアンクラフト流エンジンイガレージ=DIYと趣味の空間を提案します。
@ ironcraft_style

DAINAO GARAGE 磐田市



ダイナオガレージ
大切な愛車には、頑丈でカッコいいガレージを! バイク・クルマを愛するビルダーが全国のオーナーにこだわりのオーダーメイドガレージを製作。
@ dainao_garage_factory

QUALITY SERIES 浜松市



クオリティ シリーズ
ハイクオリティな防草シート・人工芝「クオリティシリーズ」によるワンランク上のお庭造りとアウトドアリビングなど癒しの中庭商品を実物体験。
@ qualityseries_ex.aoba

SHU WOODEN TABLEWARE 御前崎市



SHU wooden tableware
様々な樹種の無垢材を一つ一つ削り出した木製食器。使いやすく盛りつけた時に楽しくなる食器。手作りの個性的な形や無骨な天然漆を楽しめます。
@ shuwoodentableware

PAINT THANK YOU 浜松市



手描き看板屋ペイントサンキュー
「文字」や「線」であなたのワクワクのお手伝い。ガレージに似合うアートピース販売とサインペイント、ピンストライプの手描きサンプルを展示。
@ paint_thank_you

DENIM SELECT 浜松市



デニムセレクト
遠鉄百貨店新館6階のコミュニティスペース。ジーンズ発祥の町=岡山東児島で生まれたブランドのオーバーオールやデニムジャケットを販売。
@ entetsu_denimselect

KITCHEN CAR

SAYA SWEETS GARAGE



サヤ・スイーツガレージ
愛情込めて焼き上げた、しっとりふわふわのシフォンケーキが大人気。一口食べればみんなが笑顔に。
@ sayasweetsgarage

MAUNALANI



MAUNALANI (マウナラニ)
6種類のマラサダーナッツや片手で食べられるSPAM握りとドリンク。ハワイテイストあふれるキッチンカー。
@ maunalani.jun

SUNR



SunR (サンアール)
テキサスからやってきたスケールバスのキッチンカー。重量級バーガー、季節のスイーツが大人気です。
@ sunr3r

MAHINA ROU



マヒナセイサクジヨ
100%ビーフを使い、まるでステーキのような肉汁したたるハンドチョップパティのクラブバーガー。
@ mahina_rou

BAR

CIGAR BAR RINGOKAN 掛川市



Cigar Bar RINGOKAN
掛川市にある人気の「葉巻」バー。お子様も楽しめるノンアルコールとオーダーカクテル、希少ウイスキーなど。
@ cigar_bar_ringokan

遠鉄百貨店 〒430-8588 浜松市中区砂山町320-2 TEL.053(457)0001

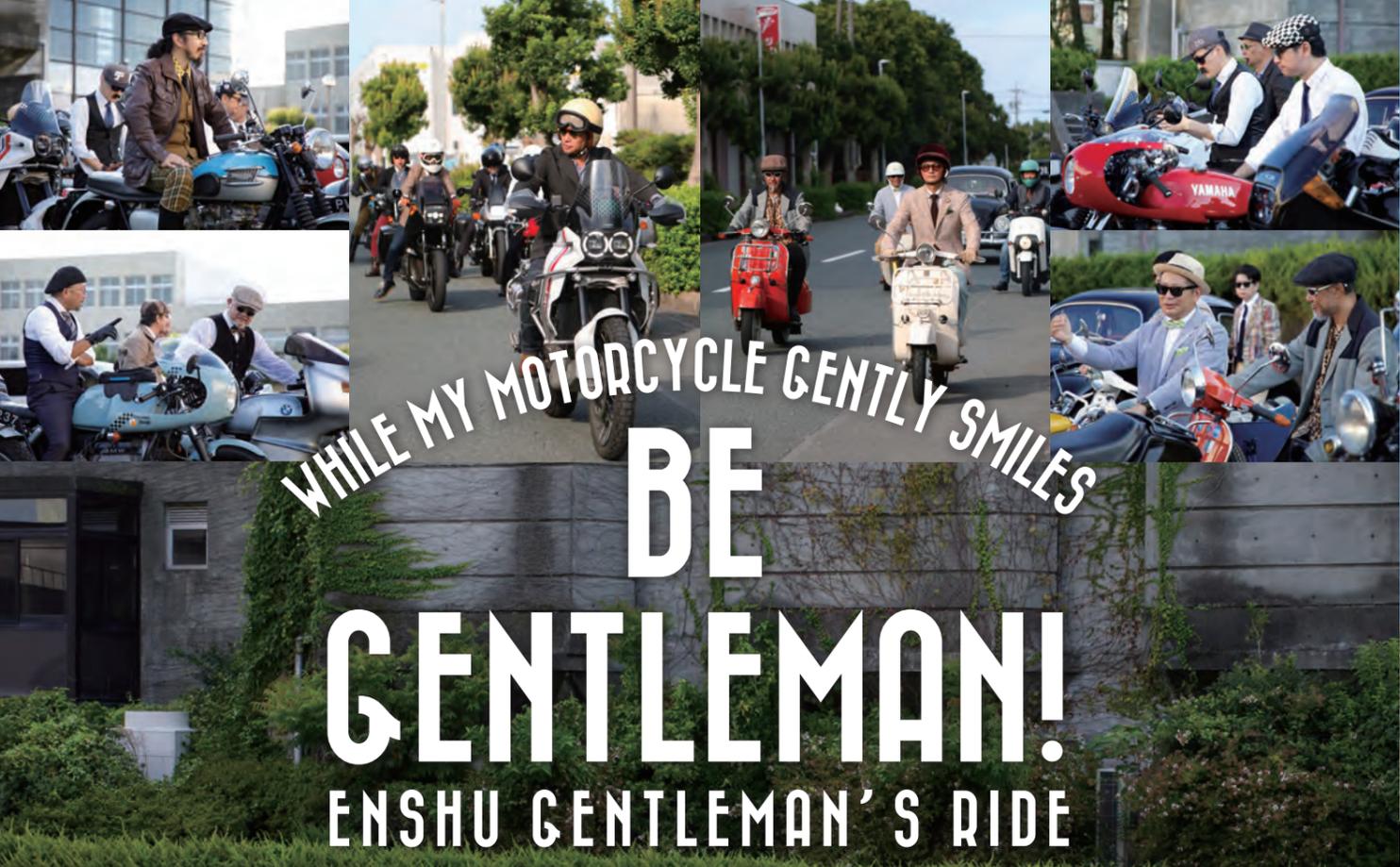
秘密基地・開放。



Presented by entetsu

!詳しいイベント情報はこちら





ライダーよ、紳士たれ!

ライダーは、いくつになっても遊び心を忘れない“少年”である。と同時に社会の一員であることを忘れてはならない。パワーやスピードといった一面に惹かれすぎると、バイクに乗らない周囲からは「うるさい」「危ない」といったネガティブな存在になりかねない。

「Boys be ambitious!」(少年よ大志を抱け!)。あの有名なクラーク博士には、もう一つ隠れた名言がある。それは「Be gentleman!」(紳士たれ!)。感情だけに任せて行動するのではなく、『自ら律して行動せよ』と。社会の一員として安全なライディングを愉しむとともに、常に自分のバイクと『真摯』に向き合うこと。それが『紳士』たる所以なのだ。

さあ諸君、内面も、外面も、お洒落でクールなライダーとしてこれからも走りつづけようじゃないか。



協力:(株)デイトナ

特集

WHILE MY MOTORCYCLE GENTLY SMILES BE GENTLEMAN! ENSHU GENTLEMAN'S RIDE

The EnshuSiaist Magazine

VOL.7 CONTENTS

ライダーよ、紳士たれ!.....	05
ENSHUSIAIST PROFILE RIDERS & GENTLEMAN.....	09
・静岡ブルーレヴズ/三浦駿平・菊川市長・長谷川寛彦・GT CAR PRODUCE代表/高原宏幸・浜松市長/中野祐介	
Let's Enjoy!	
DAYTONA FUN! CLUB	14
ぐるっと! 遠州・奥三河&渥美半島 ツーリングマップ.....	18
ルート66の世界観が広がるレンタルビット「F GARAGE」	
ライダーファーストの宿 民宿ふくだ.....	20
HondaGO BIKE RENTALのCL250でROUTE150を東に向かえ!	
ホンダドリーム焼津.....	22
六間道路グランプリ飛翔編「アジが見た六間道路」.....	27
盆栽を通じて日本独特の美意識 粋や風流という感覚を感じて欲しい	
BONSAI IKUMA	32
What's Off Grid Garage? (有)ダイナオ・大石博和.....	34
音楽のまちにある「街ピアノ」.....	36
ENSHUSIAIST INFORMATION.....	38-40
遠州の銘品「沢根スプリング株式会社キャンプギアNORA HOLID」.....	39
コラム「土方が斬る!」.....	42
GS偏愛コラム ~ Good Day Sunshines.....	44-46
EnshuSiaist Friendly Shops.....	48
From Editors ~ 編集後記のような話.....	50

AD INDEX (50音順)
 大歳神社...P.42、川島モーターズ...P.25
 株式会社クスタニ...P.31、ざいまかなぎぶん...P.47
 株式会社シーマー...P.37、しんしろカートコース...P.43
 有限会社ダイナオ...P.41、株式会社デイトナ...表4
 浜名湖自動車学校...P.51、バランスデザイン株式会社...P.26
 福ちゃん...P.49、マンブルズ・どんぐり食堂...P.45

The EnshuSiaist Magazine Vol.7
 2023年10月14日発行
 Publisher : Hiroki Yamakawa
 Editor : Satoshi [TEXAS] Ohnuma
 Editorial Staff : Don U1 Sahara, Agito Ishizuka, Mayumi Kuno,
 Katsumi Matsushita, Hanaka Suzuki, Yamasan Yamakawa,
 Kosuke Ogusu, Takumi Watanabe
 Photo : Hidekazu Kurumiya, Taketoshi Kurebayashi
 Text : Texas Ohnuma, Agito Ishizuka, Don U1 Sahara
 Illustration : STINK SIGNS, Watataku Takumi

発行 : 有限会社キーウエスト クリエイトィブ
 〒430-0928
 静岡県浜松市中区板屋町101-22 エンシュージアスト編集部
 TEL : 053-450-0222 FAX : 053-450-0225
 mail : info@key-w.com
 印刷 : 東海電子印刷株式会社
 表紙 Photo : Taketoshi Kurebayashi



TICKLE SAITO
with
VESPA



SHINICHIRO SUZUKI
with
YAMAHA TX650



DON "UI" SAHARA
with
HARLEY DAVIDSON XL883N



TEXAS OHNUMA
with
BMW R100RS



NORIYOSHI ISHIZU
with
BMW M1000R



SHINGO ITO
with
TRIUMPH BONNEVILLE T120R



TOSHIHISA KAWASHIMA
with
SUZUKI GSX1300R HAYABUSA



YASUJI UCHIDA
with
HARLEY DAVIDSON VL



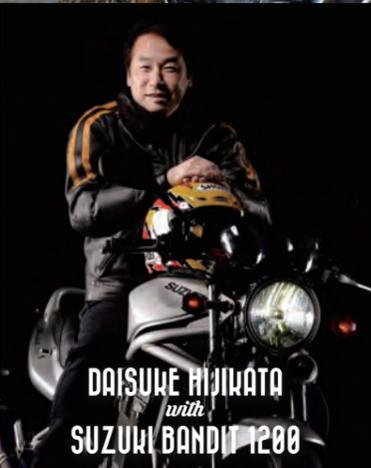
HIROHAZU OHISHI
with
KAWASAKI KZ1000P



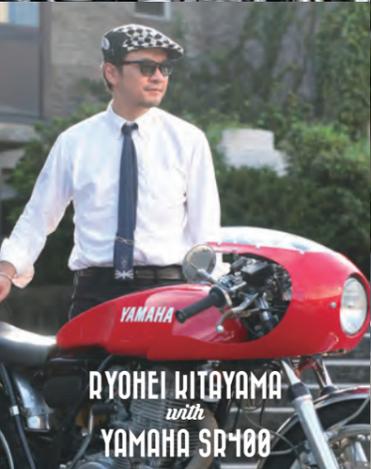
HILLMAN SATO
with
DUCATI DESERT X



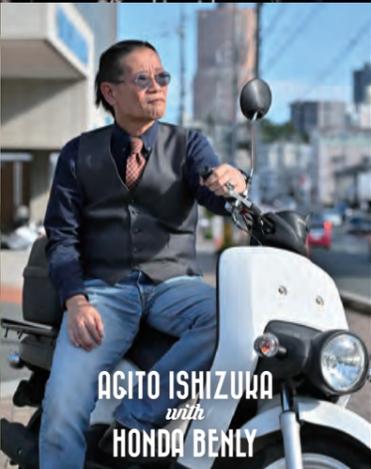
IKKIMEN
with
HONDA CL250



DAISUKE HIJIKATA
with
SUZUKI BANDIT 1200



RYOHEI KITAYAMA
with
YAMAHA SR100



AGITO ISHIZUKA
with
HONDA BENLY



MADOKA UMEMOTO
with
HONDA CB100 SF



TAKUYA HIRAMATSU
with
DAIHATSU HALLO

WHILE MY MOTORCYCLE GENTLY SMILES BE GENTLEMAN! ENSHU GENTLEMAN'S RIDE

ひとりのライダーとして 何ができるか。

エンシュージラストが創刊したのは2017年のこと。そのきっかけは、同じオフィスのバイク乗り4人が「バイクのふるさと」である遠州地域を舞台に、作り手と乗り手を「ミニマーケット」する、新しいメディアが創れないかと(たぶんオフィス近くの中華料理店で昼食を食べながら)アイデアを出し合ったことだった。そこで早速、知り合いのバイクショップやライダーに集まってもらい、意見交換する場を設けた。平日の夜にもかかわらず、集まってくれたメンバーたちが求めていること、考えていることは同じだった。そこでいくつかの目標を定めた。まず「エンシュージラスト(遠州の熱中人)」というプロジェクトタイトルを決め、同名のフリーペーパーを発行することになった。

安全に、快適に、ジェントルに。 人生をバイクとともに謳歌する。

エンシュージラストには、作り手と乗り手の思いが紙面からもダイレクトに伝わるように拘った。一年に一回のストロークだが、毎年刊行を重ね、今号が第7号となる。今回はそんな思いの集大成として、あの夜に集まってくれたライダーとともに「遠州ジェントルマンズライド」を敢行。これは初めてバイクにふれた時の「初心」を忘れず、これからも心身ともにジェントルなライダーであり続けるといふ宣言でもある。そして、これまでのエンシュージラストに関わっていただけ、その思いに賛同してくれたライダーたちも愛車とともに登場していただいた。それぞれのライダーたちの思いが、これからも、永遠に繋がっていくように願ってやまない。



寒い夜に編集部が集まった熱い漢たち。

ENSHUSIAST PROFILE RIDERS & GENTLEMAN

何かに夢中になること。それは人を前に動かす原動力になる。
遠州を舞台に活躍する「熱中人」たちの、情熱を注ぐ原点を掘り下げる。

36 Mayor of Hamamatsu City

浜松市長
中野祐介



35 Car Producer

GT CAR PRODUCE 代表
高原宏幸



34 Mayor of Kitagawa City

菊川市長
長谷川寛彦



33 Rugby Player

静岡ブルーレヴズ
三浦駿平



「バイクのふるさと」として、
バイク文化の発信に、
力を入れていく。

日本で唯一のチューニングブランド、
軽トラックで「走りの楽しさ」を
追求する。

人との出会いと
好きなことを夢中でやる、
その2つにすべてを学び、
今も「感謝」を忘れない。

ラグビーには
自分で流れを変える自由がある、
勝利と日本一を目指して、
前に進み続ける。



WHILE MY MOTORCYCLE GENTLY SMILES
BE GENTLEMAN!
ENSHU GENTLEMAN'S RIDE



Shumpei Miura

ラグビーには自分で流れを変える自由がある、勝利と日本一を目指して、前に進み続ける。

静岡ブルーレヴズ（磐田市）三浦駿平



普段はヤマハ発動機の社員として働き、早朝と勤務終了後にトレーニングをする二刀流の生活。「仕事でもラグビーでも、コミュニケーションの大切さを実感しています。より良い結果を得るにはチームも会社も目標や意識の共有が何より重要です。」



PROFILE

1997年生まれ、秋田県出身。秋田中央高校から早稲田大学を経て、2020年に静岡ブルーレヴズ入団。ポジションはロック。現在は怪我のリハビリ中で、2023-24ジャパンラグビーリーグワン公式戦での復帰を目指している。
<https://www.shizuoka-bluerevs.com/>

小：中学校では野球をプレーした三浦選手。攻守で自分のプレー時間が短いことに馴染めなかった。「ラグビーなら、自分でアタックすることで試合の局面を変えたり、勝利にもつながれる。自分にはラグビーの自由なスタイルが合っているかもしれない。」高校で本格的にラグビーを始め、身近な理想としてラグビー選手だった父親を追いかけた。現役時代の映像を見たり話を聞くことで、ラグビーの技術や精神を吸収し、どんどんのめり込んでいった。

「ラグビーはいろんな体形の人が楽しめるスポーツです。小柄でも足が早かったり、バスやキックの技術があれば、その人に合ったポジションで活躍できる。そこも大きな魅力だと思います。」県内の学校訪問でラグビーを教えたり、子どもたちの質問に答える活動へも積極的に参加している。大きな体のラグビー選手はどこでも人気で、ブルーレヴズの存在が地域へ確実に浸透している。「ゼヒスタジアムで試合と自分のプレーを見てほしい。ファンの声援が何よりの励みです。自分の持味は派手さより、泥くさく前に進み続けて結果を出すという玄人受けするようなスタイルです。今期のスローガン「Revamp」の元、勝利と日本一を目指して戦い続けます。」



Hirohiko Hasegawa

人との出会いと好きなことを夢中でやる、その2つにすべてを学び、今も「感謝」を忘れない。

菊川市長（菊川市）長谷川寛彦



CB750K0、モンキー、ダックスが並ぶ自慢のガレージ、内側は憧れのファラーリ・レッド。バイクカスタムやメンテも自身で行う。クルマも何十台と乗り継ぎ、バンドではパーカッションを担当。書道、ハーモニカ、ミニカー集めと、多忙な中でもエンスージアストな人生を謳歌している。



PROFILE

1961年、菊川市生まれ。1984年静岡県庁入庁、交通基盤部理事、経営管理部理事など歴任、2018年天竜浜名湖鉄道代表取締役役に就任。鉄印帳や石の缶詰販売、岩手県三陸鉄道との交流協定、ラッピング車両の導入など、話題性に飛んだ発想力と広報戦略により、事業の活性化に精力的に取り組む。2021年1月、菊川市長に就任。

長谷川氏の実家は農機具屋を営み、現在はクルマの販売・修理をしている。乗り物に囲まれた環境で育ち、バイクに憧れたのは小学校3年生。W650で颯爽と通ってくる先生がかっこよく「僕も絶対ライダーになる」と心に決めた。2年生ではハーモニカ、5年生では書道、中学1年では絵や技術を誉められたことが転機となった。「節目のタイミングで先生から誉められたことが、それぞれに夢中になるきっかけでした。いろんなことを調べたり、練習して上達するのが楽しく、楽しいからとどんどのめり込み、気ついたらこんな多趣味になっていました。」

「趣味を楽しむことで自然と学んだことが、今の私の全てを作っていると思います。天浜線時代には線路の石や金の切符を売ったり、直筆の鉄印帳を書いたり、普通とは違う発想で考えました。前例がないと周りには心配しましたが『他と違うことで話題になる』と私自身は前向きでした。結果的には、メディアの記事になったりして活性化につながったと思います。」

市長就任後も、さまざまな課題解決に信念を持って取り組む。「何事もあきらめなくて、まずはやってみることが大事です。前に進む気持ちがあれば、道は開けると信じています。」趣味で学んだ挑戦する楽しさが、前進する大きな原動力につながっている。



Yusuke Nakano



Hiroyuki Takahara

『バイクのふるさと』として、
バイク文化の発信に、力を入れていく。



今年の7月15日に浜松駅北口広場で行われた鈴鹿8耐浜松チーム壮行会では、中野浜松市長も激励に訪れ、レースマシンに興味津々。「おすすめのツーリングスポットは？」の質問に、最近話題のスポットの名が出るなど、情報に敏感なところも。

浜松市長「浜松市」中野祐介



PROFILE
1970年静岡県浜松市出身、東京大学経済学部卒業。自治省（現 総務省）に入省し、京都府総務部長などを経て地方創生担当石破大臣秘書官、北海道総務部長兼北方領土対策本部長、北海道副知事として財政立て直しや新型コロナ対策に携わり、2023年5月浜松市長就任。
趣味は旅行、街歩き。

この春から「バイクのふるさと」である浜松市の舵取りをすることになった、中野祐介浜松市長。バイクには乗っていないというが、バイクについて尋ねてみると、浜松の成り立ちに欠かすことのできないものとして、日本国内の3メーカーの創業地であり、現在も国内2輪車の約4割はこの遠州地域で生産されており、3メーカーの世界シェアは約35%。まさに世界の中心と言ってもいいのではないでしょうか。そんな浜松に誇りを持っていきます」とキッパリ。

「浜松には海あり山あり川あり、そして湖もある。豊かな自然だけでなく、民間の観光施設、スポットも数多くありますし、今は何といつてもNHK大河ドラマ『どうする家康』の舞台となった徳川家康公ゆかりの地をバイクで巡るのがお勧めです。」

「ライダーの皆さんにもっと楽しんでもらおうことが、バイク文化が広がっていくことだと思います。そうすればバイクのふるさとである浜松も、もっと元気になる。浜松市も『バイクのふるさと』として、バイク文化の発信に力を入れていきます」と力強い言葉で語ってくれた。

浜松をもっと元気に！をスローガンに浜松市長となった中野氏。地元ライダーたちの期待に応えてくれるに違いない。



スーパーチャージャーを積んだデモカーは、足回りを含めトータルでチューニングしている。軽トラ世界選手権もライトチューンからフルチューンまで仕様ごとにクラス分けされ、ほとんどが普段使いのクルマで出場する。日常では使い勝手が良い、走りも楽しめる軽トラはまさに万能選手だ。



PROFILE
「走って気持ち良い軽トラック 軽バン」を実現するチューニングパーツをリリースするGT CAR プロデュース代表取締役。設計開発したパーツは、自らがハンドルを握って走行・評価し、日々新たなパーツ開発にチャレンジしている。
<https://gt-produce.com>

学生時代から自身のレースブランドを立ち上げたいという夢を抱えていた高原氏。メーカーの市販車開発、ワークス部門でのレースカー開発を経て、独立したのが2008年。起業の際、開発対象に選んだのが軽トラックだった。「サーキット走行を楽しむために、マニュアル車十五の駆動方式という条件では軽トラックが筆頭候補でした。奇抜さではなく、気持ちの良い走りを楽しむためという理由です。もちろん車高の高さなどチューニングのしがいがありますが、レースカー開発と基本は一緒です。」今でも自身で図面を起こしているとき、ふと楽しさを感じることがあるという。

自社で主催する走行会を発展させて、2015年からは軽トラックの世界選手権、Kトラワールドシリーズを開催。「軽トラックや軽自動車は日本にしかない独自規格。そこで日本にならばイコール世界。だから世界選手権なんです（笑）。日本でも唯一無二のユニークなレースシリーズを運営する。「レースは真剣ですが、走行後は参加者が和気あいあいと楽しむ雰囲気が好きです。むやみに参加台数を増やすことより、同じ価値観を共有する仲間として楽しむことを大切にしていきたい。」心の底から走りを楽しむエンジニアの顔を見せてくれた。

日本で唯一のチューニングブランド、
軽トラックで『走りの楽しさ』を追求する。

GT CAR PRODUCE 代表「磐田市」高原宏幸

作る時の苦勞は？

最初は段取り良く撮影することも出来なかったですね。5分の動画を作るのに、2時間以上撮影したことも。何本か作るうちに「もっと効率よく撮影しないと大変だぞ。」と気づいてからは、シナリオや段取りをしっかり準備して、今では1本を30分ぐらいで撮影できるようになりました。

登場するスタッフも、まずは若手を中心に選びました。動画の本数が増えるにつれて、他のスタッフから「動画を見たよ」とか「楽しそうだね」と声が掛かるようになり、それからは社内での出演交渉も前向きに捉えてもらえるようになりました。外に向けて発信するYouTube制作で、社内にもポジティブな変化が起きたのはうれしい誤算ですね。



一番印象に残る動画は？

SSTR2022、太陽を追いかけて450キロ

会社のクロスカブを借りて初の長距離ツーリングでした。走行中はスタッフ4名で、インカムでうるさいぐらいに喋りっぱなし。道中小トラブルもありつつ、無事にゴールイン。忘れられない思い出ができました。

矢嶋Pからのヒトコト!

イッキメンは大抵のことは断らないでやる人間で、YouTubeという新しい挑戦には適任でした。組織を横断して、いろんな部署の人間を動かすのは大変そうでしたが、彼のポジティブな姿勢に周りが引っ張られて、デイトナを身近に感じられる発信になっていると思います。イッキメンにやって欲しい企画があれば、どんなことでもリクエストお待ちしております。ライドアバイク!をぜひ応援してください。

矢嶋 和弘 YAJIMA KAZUHIRO

デイトナの情報発信を担うプロモーショングループリーダー。趣味はDIYメンテナンス、CarXsテレビでは「矢嶋師匠」として活躍中。

どんなチャンネル？

初心者ライダー「イッキメン」が「これってどうなってる?」という素朴な疑問をスタッフにぶつけて答えてもらっています。初心者だから難しいことだらけ。わかるまで食い下がると、スタッフもわかるよう丁寧に教えてくれます。ライダーは全員「初心者」などところがあると思うので。長年乗っている「ベテラン」でも今更聞けない疑問があるでしょう。楽しい動画で、バイクに興味を湧くよう「ギリギリまで攻める」をテーマにしています。「耐切創」の動画を見てもらうとそれがわかると思いますよ(笑)。



今後やってみたいことは？

もっとユーザーの声をダイレクトに反映した動画を作りたいと思っています。例えば僕がユーザーおすすめの食堂に行って、食レポするとか、おすすめの場所でキャンプしたり、おすすめルートやポイントをツーリングして動画にアップすることで、僕らが知らないバイクの楽しさを皆さんから教えてもらう。YouTubeを通じて、そんなキャッチボールができたらと想像するだけでワクワクして来ます。そのために、もっと更新回数を増やして楽しい発信を続けていくつもりです。ぜひご期待ください。

僕のCL250
カッコいいでしょ!



Let's Enjoy! / DAYTONA FUN! CLUB

カスタムパーツからメンテナンス用品、ウェアまで、バイクを愛するライダーたちへ様々なパーツを提供している(株)デイトナ。

バイクの楽しさをより多くの人へと広げていくために、動画やWEB・アプリを活用したメディア発信を現在進行形で行なっている。

「デイトナがなぜメディアで発信するのか?」について、社内スタッフ・ユーザーの「イッキメン」に、動画配信のきっかけや視聴者へのメッセージ、これからの展開について話していただいた。

Enjoy!

見る楽しさ デイトナ!ライドアバイク!!って何?

イッキメン誕生のウラ話

最初にYouTubeの話聞いたのは2019年でした。織田社長から「デイトナのこともっと知ってほしいから、スタッフの顔が見られるYouTube番組を作れない?」と上司に相談があり、自分に「やってみないか?」と振られたのがきっかけです。準備を進めると、番組名、キャラ設定、番組内容、シナリオなど全て初体験のことばかり。動画作りの経験もなく、全くの手探り状態でした。それでも「ダメだったらやめればいい」ぐらいの開き直りで、デイトナに親近感が湧くようなユーザー体験の番組として立ち上げました。2020年11月に最初の動画を公開して、もうすぐ3年ですが、今でも試行錯誤の連続です。

それまではデザイナーとして、発信する内容のイメージ決めるのが仕事だったので、内容から決めるのは新しい挑戦でした。

イッキメン IKKIMEN

社内デザイナー兼社内ユーザー。ビギナーでも分かりやすい動画制作に日々奮闘中!最近購入したCL250が大のお気に入り。



Enjoy!

知る 楽しさ

DAYTONAアプリとは?

新商品のことからYouTube動画まで、DAYTONAの全てがあなたの手の中に。
バイクライフを楽しくする見逃せない情報が盛りだくさん。
ぜひダウンロードしてください!

デイトナウ!

デイトナの「今」がわかる
ウェブメディア

「デイトナウ!」は新商品情報、ブログ記事、動画コンテンツなど、デイトナからの情報をマルチにお届けするウェブメディアです。

ダウンロードは
こちらから



新商品・イベント情報

ライダーが見逃せない
最新情報を更新中

毎月発売される新製品やイベント出展情報など、ライダーが知りたい最新情報が配信される。お見逃しなく。

YouTube

デイトナ公式チャンネル

ちょっと硬派な
デイトナ公式YouTube

新商品のポイントやパーツの取付方法・セッティングなど、デイトナパーツを正しく理解して役に立つ情報を動画で発信。

YouTube

DAYTONA! RIDE A BIKE!!

バイクの楽しさをゆる〜く
賑やかに発信中

初心者ライダー・イッキメンがビギナーでも分かりやすく楽しい視点から、バイクの魅力やデイトナ商品を動画で紹介中。



スタンプラリー

楽しくツーリングして、
スタンプを集めよう

期間限定で企画されるスタンプラリー。スタンプを集めながら、おすすめポイントを走ろう。



次ページの「ツーリングマップ」をチェック!

WEBカタログ

欲しかった商品、役に立つ
情報をアプリで簡単検索

1000ページを超える圧倒的な情報量を誇るデイトナ総合カタログをアプリから検索可能。欲しかった商品がきっと見つかる。

現代のWEBには多種多様な情報が溢れています。だからこそデイトナでは「ライダーに正しい情報を届ける」ことを心がけています。

Enjoy!

つながる 楽しさ

デイトナ茶ミーティングとは?

茶ミーティングは、デイトナ流のSDGs活動でもあります。2009年に500人で始まったイベントも、今年は3,000人以上のお客様にご来場いただきました。地域交流をテーマに、デイトナの地元森町をはじめ、観光協定を結んだ設楽町や渥美半島、磐田市や川根本町などの地域とライダーが触れ合うきっかけづくりを行っています。ライダーがそれぞれの地域を訪れることで活性化につながることを願っています。

茶ミーティングの運営責任者 井畑

豪華な景品がたくさんあるよ!

うわっ、こんなに近くまで!

自分のペースで落ち着いて走ってね。

いろんなパーツがあるなあ

森のお茶をどうぞ

今日はサービスするよ!

ドキドキ

花野のライブ、楽しんでね〜

いただきま〜す

こんなに早く走れるよ〜

このバイクで日本をぐるっと走ったんだよ

こんなにいっぱい走ってるんだ

茶ミーティングは、年に1回テストコースをライダーに開放して、さまざまな人やコトがつながる交流の場を作っています。地域とつながる、ショップとつながる、ユーザーとつながる。さまざまな交流が新しい発見につながっていると思います。いろんなところで「今年は茶ミーティングをやらないの?」と声を掛けられ、ライダーに楽しんでもらえるイベントにしようという使命感に燃えていました。

奥三河エリア

1 遊べる花屋



標高約900mの段戸山駒ヶ原高原にある植物農家さんが経営するカフェ&フラワーショップ。山々が連なる雄大な自然を眺めながらちょっと一息いかが？
愛知県北設楽郡設楽町西納庫字駒ヶ原295
TEL:090-4193-6088
平日11~15時 休日10~16時

2 東栄町体験交流館 のき山学校・Caféのつきい



廃校を利用した交流施設。自家農産物ブルーベリースムージーや懐かしいカレーとミルク付き瓶牛乳を楽しむ学校給食セットをどうぞ。
愛知県北設楽郡東栄町大字下田字軒山13-7
TEL:0536-76-1722
営業時間:10:00~16:00 休校日:水・木

3 道の駅したら



奥三河地域の歴史や名産品に触れることができる新しい道の駅。設楽町特産の鹿肉ロースト網姫サーモンを賞沢に使った「森と川の賞沢丼」が絶品。
愛知県北設楽郡設楽町清崎字中田17番地7
TEL:0536-63-0120
年中無休 営業時間:9:00~17:00

4 だみねテラス



歴史ある田峰観音の入口にあるライダーの休憩所。田峰特産物直売所名物の五平餅を奥三河の豊かな山並みをバックにテラスで楽しめる。
愛知県北設楽郡設楽町田峯字鑑治沢37
TEL:0536-64-5516
水曜定休 営業時間10:00~16:00

5 道の駅 つくで手作り村



作手高原にある「道の駅つくで手作り村」。その名の通り、木工から手芸、郷土料理作りや動物の餌やりなど、肌で感じ、触れ合える温もり体験が満載。
愛知県新城市作手清岳字ナガラミ10-2
TEL:0536-37-2772
木曜定休



遊べる花屋

だみねテラス



道の駅 つくで手作り村



豊橋駅



蔵王山展望台

サンテバルクたはら

道の駅 あかばねロコステーション

道の駅 伊良湖クリスタルポルト

渥美半島エリア

6 道の駅 伊良湖クリスタルポルト



渥美半島を船で訪れるお客様を一番にお迎える海の玄関口。田原市の特産品はもちろん、鳥羽や知多の商品も販売している。
愛知県田原市伊良湖町宮下3000-65
TEL:0531-35-6631
年中無休 営業時間:8:00~17:30

7 道の駅 あかばねロコステーション



目の前に、太平洋の見える道の駅。炊きたてしらすや、特産メロンに、地元産の花売場も見逃さない。駅内サーフショップでサーフィンのレッスンも。
愛知県田原市赤羽町大西32-4
TEL:0531-45-5088
年中無休 営業時間:9:00~18:00

8 サンテバルクたはら



朝採りの新鮮野菜が並ぶ産直マーケットは必見！
田原産牛乳で作られたテイクアウト&デリムシャのどうまいソフトクリームはイチオシ。
愛知県田原市野田町芦ヶ池8
TEL:0531-25-1234
木曜定休

9 蔵王山展望台



蔵王山山頂に位置する展望台は、三河湾から知多半島、伊良湖岬、太平洋までぐるりと360°眺望できる。夜はライトアップされたスロープが展望室までアプローチ。一気に幻想的な空間へと導いてくれる。
愛知県田原市浦町蔵王1-46
TEL:0531-22-0426

遠州森町エリア

16 小國神社



徳川家康公が座ったとされる立ち上がり石があることで有名。心願成就・大願成就を祈り、石に腰かけて帰る人々が続々と訪れるそう。なんともご利益がありそうだ。開運だんごやソフトクリームもおすすめ。
静岡県周智郡森町一宮3956-1
TEL:0538-89-7302

18 天宮神社



御祭神は交通安全、人の踏み行道の守り神として崇められており、樹齢千三百年余の御神木なごの樹は丈夫で長持ち、葉が千切れないことから健康長寿、縁結びのスポットともなっている。
静岡県周智郡森町天宮576
TEL:0538-85-5544

茶
茶ミーティング
スタンプラリー
2023年
開催中！ 11月30日まで

静岡、愛知、山梨、長野をまたぐ40箇所以上の今話題のスポットが勢揃い！チェックポイントを巡ってスタンプを集めたらなんとプレゼントがもらえる！さあ、デイトナアプリをインストールして、スタンプラリーを始めよう！

20 かわせみ湖

多目的ダムとして作られた太田川ダムの貯水池。周辺には散歩コースや展望台もあり、四季折々の景色を楽しむことも。その名の通り、野鳥観察にもおすすめの場所。
静岡県周智郡森町久保
ダム管理所開放時間10:00~16:00
年末年始(12月29日~1月3日)を除く

今ココが熱い！ ENSHU MORIMACHI, OKU-MIKAWA & ATSUMI-HANTOU TOURING MAP

ぐるっと！遠州・森町 奥三河&渥美半島 ツーリングマップ

デイトナ「茶ミーティングスタンプラリー」チェックポイントを巡ってみよう！

RIGHT TIME NEW PLACE



ダイナオガレージの手によって、シャッターのみならず雨樋に至るまで何層にも塗料を重ねて表現されたエイジング塗装。看板のフロントにもこだわり、単なる施工ではなく「作品」と呼べる仕上がりとなっている。



ルート66の世界観が広がるレンタルピット 「F GARAGE」

「F GARAGE」の「F」には、ふくだのイニシャルである「F」に加え、「FUTURE (未来)」や「FUSION (融合)」「FREEDOM (自由)」など、さまざまな意味を含んでいる。



MASAHIRO FUKUDA

PROFILE

「民宿ふくだ」は、創業43年。釣り客をはじめ、スポーツ合宿やエコパでのライブ観戦の宿、サーファー、サイクリスト、ライダーと幅広い宿泊客を受け入れてきた。昌弘氏は料亭やホテルの和食厨房での料理の修行の後、2009年の施設リニューアルとともに跡を継いだ。



ライダーファーストの宿 民宿ふくだ

TEL.0537-72-3604
〒437-1423 掛川市浜川新田850-1
<https://minsyuku-fukuda.com/>



海沿いの街のバイクガレージのある宿 シャッターを開けると ルート66の世界観が広がる

「F GARAGE」の看板が掲げられたガレージ内部は、カリフォルニア、アリゾナなどルート66沿いの州の名前が付けられた6つのピットが設けられている。そしてピットそれぞれにUSB電源付きコンセント、ヘルメットやグローブが

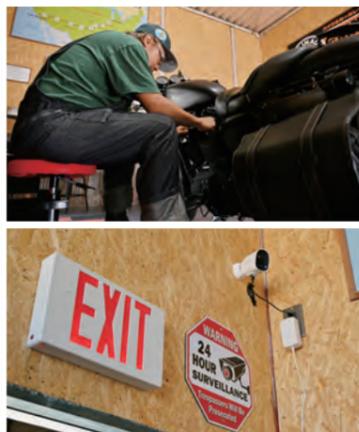
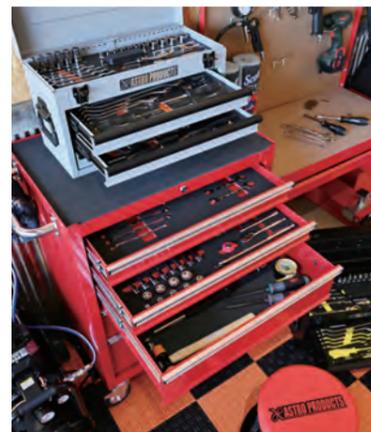
その隣の空き地に面して建つ、渋いエイジング塗装が施された大きなシャッターの建物が、「民宿ふくだ」の新しい顔とも言えるバイクガレージだ。

バイクが好きなお父の影響で、子供の頃からバイクに触れて育った代表の福田昌弘氏。現在もCB1300ホルドールを所有する現役ライダーでもある。そんなバイク好きの福田氏が、ダイナオガレージファクトリーに依頼し、アメリカンな映え空間にリノベーションされたバイクガレージを作り上げ、今年の8月19日(バイクの日)に正式にオープンした。ガレージエリアはアメリカン、宿泊する民宿部分は純和風と全く違うイメージで切り分けられ、ガレージではバイクとともにライダーズジャケットで過ごし、宿ではバイクをシャッター付きのガレージに安心して預けてもらい、浴衣でゆったりくつろげるスタイルを提供する。

貸切利用で寛ぐ空間

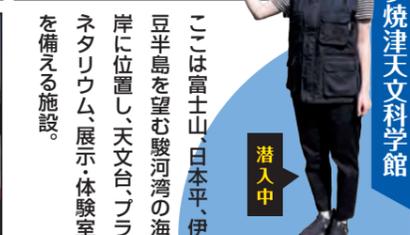
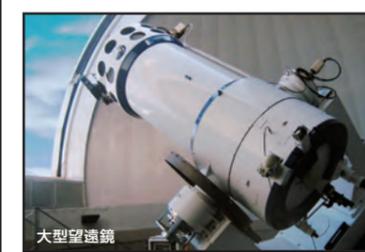
例えば、マンションやアパート住まいで自分でバイクをいじるスペースがないライダーも、このガレージを整備スペースとして利用が可能。しかもアフターパーツの交換などの場合、商品を宅配便の代理店でもある「民宿ふくだ」宛に送ってもらい、交換したノーマル部品はその場で自宅へ発送手続きができるので、バイクで乗り付けて作業後も手ぶらで帰ることもできる。個人の工具類の預かりサービスも開始予定だ。

「ライダーのための立ち寄り処として気兼ねなバイクをいじれる場所、くつろげる場所として、バイクとともに過ごす時間を大切にしたい」と考える福田氏。それを実現していくことがたまたまなく楽しそうだった。福田氏自身のライダーとしての体験や、立ち寄ってくれるライダーの要望を取り込んで、民宿ふくだは「バイク好きの集える理想郷」を目指してこれからも進化していくだろう。



「F GARAGE」は宿泊客のガレージとしてだけでなく、整備スペースや貸切で仲間が集まってくつろぐ場所など多様な使い方が可能だ。写真・動画の撮影や、WIFIも完備されているので動画配信のスタジオとしても使用できる。

エンシユージアスト新人編集者スズハナはサハラがサボらないか心配でたまらない……。

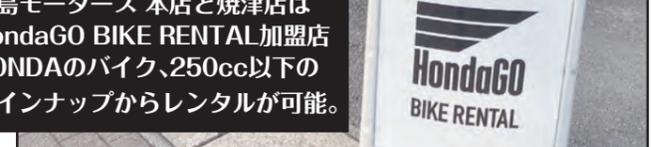


ドンドン！！

HondaGO BIKE RENTALのCL250で ROUTE150を東に向かえ!



■ Honda Dream 焼津に行ってみよう!の巻



<衣装協力> クシタニ www.kushitani.co.jp 株式会社デイトナ www.daytona.co.jp

ALL FOR RIDERS

すべてのライダーのために



ホンダ クロスカブ 110



ヤマハ シグナス グリファス



ヤマハ MT-25



カワサキ ZX-25R



カワサキ Z900RS



KTM 890 ADVENTURE R



スズキ Hayabusa

通う ~250cc
for 通勤通学

初心者向け乗り方講習開催

電動アシストサイクル・
電動スクーター勢揃い

遊ぶ 250~400cc
for レジャー

ツーリングイベント開催

バイクレンタルサービス
HondaGO!
BIKE RENTAL

旅する 400cc~
for ツーリング

国内全メーカー・海外ブランド
取り扱い

豊富なサービススタッフによる
丁寧なメンテナンスで安心

KAWASHIMA MOTORS



川島モーターズ 本店
〒432-8011 浜松市中区城北 1-10-8
TEL.053-471-2543
営業時間：ショールーム9:30~19:00、
サービス工場9:30~18:00
休業日：水曜日・第3木曜日



川島モーターズ 元浜店
〒430-0942 浜松市中区元浜町 76-5
TEL.053-478-0877
営業時間：ショールーム9:30~18:30、
サービス工場9:30~18:30
休業日：水曜日・第3木曜日



カワサキ ブラザ豊橋
〒432-8061 浜松市西区入野町 10001
TEL.053-415-1177
営業時間：10:00~19:00
休業日：水曜日、第2・第4木曜日



ホンダドリーム焼津
〒425-0091 焼津市八幡 3-13-5
TEL.054-631-5819
営業時間：10:00~19:00
休業日：毎週水曜日、第2・第4木曜日



カワサキブラザ豊橋
〒440-0092 愛知県豊橋市瓜郷町一新替 67-1
TEL.0532-26-2277
営業時間：10:00~19:00
休業日：水曜日、第2・第4木曜日

取扱メーカー

HONDA YAMAHA SUZUKI Kawasaki KTM aprilia MOTO GUZZI KYMCO



本店は2018年より「ヤマハアドバンスティラー」認定店です。



10月7日に
オープンした
ピカピカの新店舗。
サービスビットも
充実してるね！



帰りは国一バイパスで
まじすぐ帰るぞ...

豊橋から焼津まで
川島モーターズの
ネットワークが
広がっている！



そ、そんな...

END

ハイッ！
よろこんで！

あ、サハラくん、ご心配り代は
目録をお願いします！

次からは
スズハナさん
ひとりで行って
もらおうかな

無事帰還。
たたいま
戻りました。

サボったことや
どんぶり3杯
食べてたことは
社長に報告ね...

川島モーターズ
浜松市中区城北1-10-8 TEL.053-471-2543



ホンダドリーム焼津
焼津市八幡3-13-5 TEL.054-631-5829



取材協力
Cafe&Rest KOPI POT
御前崎市御前崎1055-1 TEL.0548-61-6620
営業時間：9:00~19:00(日曜日は18:00まで)
定休日：水曜日/不定休

ディスカバリーパーク焼津天文科学館
焼津市田尻2968-1 TEL.054-625-0800
営業時間：平日9:00~17:00 土日祝10:00~19:00
毎週月曜日(祝休日の場合は開館し翌日休館)、年末年始
※都合により臨時に休館・開館する場合があります。

焼津さかなセンター (株)焼津水産振興センター
焼津市八幡4丁目13番地の7 TEL.0120-82-1137
営業時間：9:00~17:00 (大食堂「渚」は15:00ラストオーダー)
定休日：1月1日、他設備点検による臨時休業日あり

ホンダドリーム焼津

ホンダドリーム焼津は東名焼津インターのすぐ近く！ぜひ一度お立ち寄りください！



六間道路

あの日、アジトが六間道路から見た景色は、
遠州のバイク史そのものだった!

アジト

飛翔編

文・アジトイシヅカ



昭和31年の経済白書の序文に登場したこの一節は、敗戦から11年で日本が復興を遂げ、今後のさらなる発展を見据えた希望の言葉だと捉えられている。しかし、その真意は復興需要も落ち着き、これ以上の内需が期待できなくなった今後の日本経済の発展のための指針を問う意味合いを含んだものだったのだ。

浜松でも、そんな時代の波に乗り切れないバイクメーカーは次々に淘汰された。それを尻目に、本社を東京に移した本田技研工業、日本楽器から独立したヤマハ発動機、鈴木式織機から社

もはや戦後ではない

高度成長期を経て、
遠州には後に世界を席巻する3大メーカーが残った。
昭和の免許制度の改正や、バイクブームの到来の中、
各メーカーはその技術力と、アイデアを詰め込んで
常に世界で戦えるバイクを産み続けていった。

昭和44年には本田宗一郎氏に「こんな怪物、誰が乗るんだ」と言わしめたというホンダCB750FOURがデビュー。各メーカーもそれに追随し大排気量モデルを発表し「ナナン」ブームが巻き起こる。

カミナリ族、暴走族が社会問題化し、昭和50年に免許制度が改正され、中型二輪免許制度が導入。250cc、400ccのミドルクラスのバイクを中心に各メーカーが新型車を次々に発売し、1980年代の爆発的なバイクブームへと繋がっていく。

名変更した鈴木自動車工業は、海外のレースシーンでも数々の功績をあげ、世界的な企業へと成長していく。丸正自動車経営破綻で倒産した昭和41年頃には、六間道路でのぎを削ったテスト走行は過去のものとなっていた。(以降メーカー名をホンダ、ヤマハ、スズキ、カワサキと表記)

高度経済成長とともに 進化したバイク

自乗車の補助エンジン、海外モデルの模倣から始まった日本のバイクの歴史だが、高度経済成長とともに技術開発力、製造技術も高まり、国内外で需要を増やしていった。

バイクが裕福な家の道楽という存在から、庶民の足、仕事の道具として一般に広がる一方で、日本メーカーが世界のレースで活躍し、その技術のフィードバックを受けたスポーツバイクというカテゴリも進化していく。



DHXL HAMAMATSU

DAYTONA HOUSE × LDK

骨を楽しみ、人生を楽しむ。

骨格はクルマやバイク、そして人間や建物にとって最も重要な要素と言えます。だからデイトナハウスは骨格から開発を始めました。「家を支え、暮らしを支える。」その重要な役割を担うことを使命に設計された軽量鉄骨建築システム「LGS」。醸し出す存在感や質感は他のどんな建材とも異なります。デイトナハウスは家の骨格としてのメリットを「鉄」に見だし、これまでにない建物の在り方を創造しました。今までの建物像を覆す、まったく新しい建築のカタチです。



「GLB ガレージアパート」

デイトナハウスが設計施工した「世田谷ベース」の増築部分を横に連結させて構築したガレージアパート商品。1Fがガレージ空間、2Fが豊かな吹き抜けのある居住空間という構成のメゾネットの賃貸住宅です。随所に艶消し黒の鉄骨の素材感を露出させたガレージ空間は、他を圧倒する格好良さを提供。賃貸住宅経営の端境期に差し掛かる今、ユーザーの愛着が長期に持続し、使うほどの味が出てくる素材重視の「希少物件=GLB」。是非、ショールームをご覧ください。

What's balance design?

遠州エリアでデイトナハウスの施工、運営するのがbalance design(バランスデザイン)です。「理想と現実」、「想いと想い」、「今と未来」という建物において、大切なバランスを常に考えながら、理想の空間を提案いたします。



balance design

バランスデザイン株式会社

〒433-8111 静岡県浜松市中区葵西5-23-23
TEL. 053-482-7415 / FAX. 053-482-7004
お問い合わせ専用ダイヤル 050-3066-8943
<https://www.balancedesign.jp/>



六間道路 グランプリ 飛翔編



1984年の
鈴鹿4時間耐久レースで
SP-400クラス優勝、総合5位入賞。
マシンはGSX-R400。

「このバイクでバリ・ダカールラリーに出場してみたいと本気で思いましたね。」
DR350での自身の出場は叶わなかったが、1988年のバリ・ダカールラリーにはDR1Z（ワークスマシン）を駆るガストン・ライエ選手をサポートするワークsteamの員として参戦した。



粕谷泰治氏

千葉県出身。大学を休学して北米をバイクで旅するなど、根っからのバイクフリーク。
1981年スズキ入社後、プライベートチームで鈴鹿4時間耐久ロードレースに参戦。
1989年のバリダカールラリーにはスズキワークスとしてガストン・ライエのサポートで参戦。
スズキ在籍中は二輪設計部のエンジニアとして数々のモデルの市販化のための検証を行った。

オン・オフを問わず広範囲にわたる 操安関連のエンジニア

250〜400ccの一般市販車がベイスのバイクで戦う、鈴鹿4時間耐久ロードレースは、1980年代のバイクブーム・レーサーレプリカブームを追い風に、レースの登竜門として全国各地から多くのアマチュアレーサーが集まった。ライダーの夏の甲子園」と称され、最盛期のエントリー数は600台近くに及んだという。

粕谷氏は1983年にはスズキGSX400Eで参戦、1984年には自らも操安実験を担当したスズキGSXR400で参戦し、見事SP400クラスで優勝、総合でも5位に入賞した。「アーマルの状態でもチューニングしたGSX400Eよりも断然速い。レースレギュレーションに対応した市販バイクの進化を目の当たりにした感じがしましたね。」

4ストローク400ccのバイクと同等以上に戦える存在として、各メーカーから2ストロークのモデルも次々に登場した。その皮切りとなったのが1983年スズキから発売されたRG250だ。アルミフレームにそれまで国内では認可されていなかった大きなカウリングを装備。ワークスマシンの名を冠するこのバイクからレーサーレプリカという言葉が生まれた。

粕谷氏はRG250の操安実験も手がけ、最終調整段階でタイヤとのマッチングを調整するためにタイヤメーカーと激しくやり合ったという。今では当たり前前のバイクのラジアルタイヤもまだ黎明期だった。「RG250の最初のカatalogに載っている風洞実験の写真のライダーは私です」と笑う。スクーターからスポーツモデルまで様々なバイクの操安テストに関わる中、オフロードモデルDR350を担当。

「ワークスとはいえコンパクトなチームだったので、タンクの亀裂に四苦八苦したり、他のチームに頼み込んで溶接機を借りてフレームを直したりとかなり過酷でした。」
1991年には粕谷氏自身も自費でオーストラリアアンサファリに参戦。11日間で8800キロを走り切る。スズキ退職後は2019年にモンゴル、タジキスタンなど中央アジアを巡る3ヶ月におよぶツーリングに出掛けている。

仕事ではジャンル、排気量を問わず様々なバイクの操安関係に関わり、オンロード、オフロードのレース、海外でのロングツーリングを経験する粕谷氏。バイクという共通の話題で話は尽きない。

ホンダのフラッグシップバイクを 次々に手がけた浜松出身の開発者

1966年、ホンダは二輪レースの最高峰・WGPレースにおいて50〜500ccまでの5階級の年間チャンピオンを完全制覇するという偉業を成し遂げた。世界にホンダの名を轟かせたところでレース活動を休止し、1976年に耐久レースでワークスレース活動を復帰する。初戦から優勝を飾り、その後も連戦連勝で「無敵艦隊」と呼ばれたRCB1000。その車体設計担当者だったのが山中氏である。

子供の頃から家にあるバイクに触れ、乗り回しているうちにその魅力に魅せられた山中氏。高校生の頃、バイト先の納入の手伝いでホンダの浜松製作所を訪れ、ドラフター（設計台）が並ぶ様を見て、ホンダで設計の仕事がしたいと強く思ったという。

「鍵をこっそり持ち出して親父のバイクを乗り回していました。バイクに跨るとどこへでも行けるようなワクワク感がたまらなかったですね。」
1963年、バイク開発者になる夢を胸にホンダに入社。鈴鹿工場でのカプの組み立てに従事するかわら、独学で図面の引き方や設計を学び、それを認められて技術係として工場内の設備設計を経験後、製品技術部へ移りバイクの設計者への道を歩み始めた。

初めての設計者としての仕事は、タック

クスの工具ボックスの形状変更だった。

1972年には、商品拡充のために製作所単位でも新機種の開発が決定され、CB50をベースにしたノーティタックの開発でプロジェクトリーダーを務め、研究所に転勤、遂にホンダのレース活動復帰マシンであるRCB1000の開発メンバーに大抜擢される。「夢だった仕事にやっと就けたという嬉しさと、不安もありましたが素晴らしい経験でした。」

その後はCB900F、CB750F、CB1100Rといった4気筒のスーパースポーツ、それに続くV4エンジンのVFシリーズ、究極のレーサーレプリカと称されたRC30（VFR750R）などのそうそうたるモデルの開発に携わった。楢岡ピストンのNR500のレーサー開発には残念ながら参加できなかったが、その市販化に向けたプロジェクトを任されることになる。

バイクに新しい技術が次々に投入され進化していく時代に、設計・開発者という立場で関わってきた山中氏。その集大成とも言えるモデルがCBR1000X・スーパーブラックバードだ。

1997年のホンダのフラッグシップモデルであり、当時「世界最速」の市販車であった。このバイクが山中氏の開発者人生の最後で究極のモデルとなった。



元本田技術研究所上席研究員
山中 勲氏

浜松市出身。退職後の現在は浜松市西区でコーヒー店「ブラックバード」を営む。座右の銘である「熱き心で夢を創らん」そのままに、「バイクの開発をしたい」という自身の少年の頃からの夢を見事に叶えた。

開発者である山中氏に横浜から会いにきたお客様のスーパーブラックバードとともに。



こだわりのコーヒーのブレンド名は「ブラックバードブレンド」だ。

現在は浜松に戻り、コーヒー店を営む山中氏。ここにお邪魔すれば、こだわりの豆で淹れるコーヒーとともに、加速度的に進化していったバイクの開発裏話を聞かせてもらえるかもしれない。

国産メーカーバイク歴史～時代を彩ったエポックメイキングな名車たち

- 1959 昭和34年... YAMAHA YDS1
- 1960 昭和35年... HONDA ドリームCB72
ライラックランサーマークV
- 1965 昭和40年... SUZUKI T20
- 1966 昭和41年... KAWASAKI W1
- 1968 昭和43年... SUZUKI T500
- 1969 昭和44年... HONDA CB750FOUR
- 1970 昭和45年... YAMAHA 650XS1
- 1971 昭和46年... SUZUKI GT750
- 1972 昭和47年... SUZUKI GT380
KAWASAKI 900スーパー4(Z1), 500SSマツハII
- 1973 昭和48年... KAWASAKI 750RS (Z2)
- 1974 昭和49年... HONDA CB400FOUR

- 1975 昭和50年... YAMAHA DT400
- 1976 昭和51年... ★1976年 RCB1000がデビュー。
参加初年度からヨーロッパ耐久選手権で優勝し、翌77年、78年と3連覇を達成、無敵艦隊と呼ばれる活躍を見せた。
YAMAHA GX750, SUZUKI GS750, GS400
- 1977 昭和52年... 1976年、77年 スズキのワークスマシンRG500を駆るバリシーンが世界選手権で2連覇を達成。
さらにスズキは市販レーサーも発売し、この年から7年連続でメーカータイトルを獲得。
HONDA ホークII CB400T
- 1978 昭和53年... アメリカのAMAで活躍していたケニー・ロバーツが世界選手権に参戦。
初年度から500ccクラスで3年連続チャンピオンを獲得する。
この年、鈴鹿3時間耐久オートバイレースが初開催。
ヨシムラジャパンのスズキGS1000が第1回大会を制する。
HONDA CBX1000, CB900F, ホークIII CB400N
KAWASAKI Z1R, Z1300, YAMAHA SR400/500

- 1979 昭和54年... HONDA CB750F, KAWASAKI Z400FX
- 1980 昭和55年... YAMAHA RZ250
- 1981 昭和56年... SUZUKI GSX1100S KATANA
HONDA CBX400F
- 1982 昭和57年... HONDA VT250F
- 1983 昭和58年... ヤマハのケニー・ロバーツとホンダのフレディ・スベンサーが歴史に残る激戦を繰り広げる。
最終的にスベンサーが最年少でタイトルを獲得する。
国内ではヤマハとワークス契約を結んだ平忠彦がYZR500を駆り、3年連続で全日本チャンピオンを獲得する。
SUZUKI RG250F
- 1984 昭和59年... SUZUKI GSX-R400
- 1985 昭和60年... SUZUKI GSX-R750,
YAMAHA TZR250, SRX400/500, VMAX

- 1986 昭和61年... HONDA NSR250R, VFR400R, YAMAHA FZ400R
- 1987 昭和62年... HONDA RC30
- 1988 昭和63年... HONDA NSR250SP, SUZUKI RGV250F/SP
- 1989 平成元年... YAMAHA FZR750R (OW-01), TZR250
KAWASAKI ゼファール





We create the safety world.

www.kushitani.co.jp



六間道路 ザンズ



バイクを通じて遊び・楽しみを伝える ライダーのエルドラード(黄金郷)を目指して

1979年、和田氏は縁あつて4輪業界から2輪販売業界へと転身し「エルドラード」でバイク販売業に就く。「もともとバイクは好きで、ヤマハGX400に乗っていました。ツーリングにもよく出掛けていましたね」。

その後HY戦争と言われた、ファミリーバイクを中心に「輪のトップシエアを巡って繰り広げられたホンダとヤマハの覇権争い」に突入していった。「次から次へと出てくる新機種に、他の販売店も右往左往してました。店頭が戦場の最前線という感じでしたからね」。

この時に実用車、スポーツバイクとは別にファミリーバイクというカテゴリが確立されたといえるだろう。無謀な拡張戦略を行った末、スズキも強制的に巻き込まれる形となり、各社過剰在庫を抱える大打撃となった。HY戦争は「シエア争い・企業間競争の悪例」として今も参考にされている。戦争に勝者なしである。

そんな騒動がおさまりつつある中、1984年にYSP浜松をオープン。YSPはYAMAHA MOTORCYCLE SPORTS PLAZAの略でヤマハのスポーツバイク専門店である。HY戦争の余波はあつたが、世は

バイクブームに沸いていた。

ユーザーと一緒になってバイクで遊べるイベントを次々に企画。エンデューロレースを他販売店と共に催し、ヤマハセローの販売台数は全国でも抜き出ていた。

「安売りの競い合いよりも、お客さんに楽しんでもらって、それが売り上げにつながるというのがいいと思います」。バイクの楽しさがいっぱい、ライダーにとつてのエルドラード(黄金郷)が理想の店作りなのだという。

現在4輪業界で進むEV化が、どのような形でバイク業界に波及していくか、そして、未来のバイク店の在り方にも思いを馳せている。

「私自身はやっばりエンジンが好きです。80歳までは大型バイクに乗り続けます」。和田氏はヤマハBOLTを愛車に自らもバイクを楽しむ現役ライダーである。



有限会社エルドラード浜松 取締役会長 和田茂氏

磐田市(竜洋町)出身。YSP浜松、YSP袋井、YSP静岡東を統括する遠州のバイク業界の重鎮。バイク販売店として「HY戦争」を間近に体験した。

私が店長をしていたバイク店は六間道路沿いの「モトフレンドツダ佐藤店」。佐鳴台に本店があり、1984年に支店としてオープンした。

当時、私はまだ22歳。今思うとまだまだ世間知らずの若造によく店を任せられたと思う。

その頃は好景気。バイクブームに乗って、誰もが中型免許(現在の普通二輪)を取得し、バイクに乗ることが特別なことではなくなっている感じだった。実際バイクは新車も中古車もよく売れていた。

歳が近いこともあつてか、店に集まってくる常連はお客さんというより仲間という意識が強かった。その中にはレースに参加する者もいて、手伝いをするうちに「チームモトフレンド」として活動するようになった。

私自身は乗る事はなかつたが、休みが合えば練習走行のサポートに行ったり、鈴鹿4時間耐久レースには店を休みにして参戦していた。

六間道路に花束を アジトイシヅカ



1986~1987年の
ピットクルーライセンス



レース参加時の規則書

裾野が広すぎて、なかなか決勝に残ることは難しかったが、1986年には敗者復活戦である2時間耐久レース決勝に出場できた。残念ながらマシントラブルで完走はしたものの敗退。だが、あの緊張感と現場の高揚感は今も忘れられない。

その後諸事情あつて他業種というか元の業界に転職したが、バイクはいつも側にあつた。

ここ数年、六間道路について弊誌で記事を書かせてもらっているが、その昔、黎明期のバイクの性能を競い合った道沿いで、バイク店を営んでいたんだと思うと今更ながら感慨深いものがある。

道路の拡張整備で昔の面影は薄くなった六間道路だが、高校生の頃、仮ナンバーの新型の試験車を目撃した興奮や、多くの仲間たちとバイクに囲まれて過ごした事は大切な思い出だ。

この道は私がバイクのことを語る上でも特別な道であることはこの先も変わらないだろう。



1986年鈴鹿2時間耐久レース決勝。
雨のピット作業



①真柏(シンバク)60cm×70cm、24cm×30cm②五葉松(ゴヨウマツ)40cm×60cm、22cm×22cm③五葉松(ゴヨウマツ)55cm×60cm、30cm×30cm
①②③推定樹齢60年以上 高さ×横 鉢サイズ縦×横

BONSAI



④お店の雰囲気に合わせコーディネートするレンタルBONSAI。⑤まだまだ現役で鉢を持つ、師匠でもある祖父(左)と。⑥BONSAIを盛り上げようと日々共に働く八代拓人(右)と。⑦浜松にあったベスパ専門店「BASIC APE」のステッカーが貼られたベスパも、赤の50Sとシルバーの125ET3を所有しているが、面倒を見てもらっていたお店が閉店してから乗らなくなり20年が経つ。最近また整備して乗りたいと思っている。⑧浜松市浜北区にあるBONSAI IKUMAの作場。



〒434-0003
静岡県浜松市浜北区新原3781
営業時間/10:00~18:00 定休日/不定休



WEB



LINE



INSTAGRAM



盆栽を通じて日本独特の美意識
粹や風流という感覚を感じて欲しい。

祖父が70年以上続けてきた盆栽を継承し、
世界に誇れる日本の伝統文化として
若い世代にもその魅力を伝えたい。

盆栽師
西岡 悠太
YUTA NISHIOKA

盆栽は読んで字のごとく、盆(植木鉢などの器)に樹木を植栽し、自然の景色や美を想起させる生ける芸術だ。そこには「粋」や「風流」「鱗背(いなせ)」といった日本独自の美意識が存在する。施肥、剪定、形の矯正、水やりなどの時間を何十年何百年と継承し、膨大な時間をかけて育てられていく盆栽には完成という概念はない。日本国外でも「BONSAI」として広く認知されている盆栽は、COOL JAPANの「かっこいい」言えるだろう。

西岡は「海外の人だけじゃなく、もっと日本の若い人たちにも興味を持ってもらいたい」と、国内外で通じる「BONSAI」という表記にこだわる。

盆栽師として70年以上の経験を持つ、職人肌の祖父・生熊剛一の働く姿を若い頃から見て育った。4年前から、高齢となった祖父母孝行のつも

りて作業の手伝いを始め、どんどん盆栽の魅力の奥深さに引き込まれ、ついには跡を継ぐ決意をするに至った。

91歳で現役の職人である祖父への尊敬の念を込めて、屋号を「BONSAI IKUMA」とし、作場(盆栽を管理する作業場)の整備をはじめ、レンタル業務も開始した。祖父の仕事仲間である先輩たちからも応援され、盆栽師の道を歩み始めている中で「令和の虎」や「ユンネ」系YouTube番組にも出演。融資を勝ち取った。知人を介して出会ったビジネスパートナーである八代とともに、SNSでの情報発信をはじめ、「BONSAI」をアピールできそうなさまざまなイベントに出展。JAとぴあ浜松浜北緑花木センターでは販売と、月に一度初心者でも気軽に「BONSAI」を楽しむための教室も開き、その普及に邁進している。



「ポータブル電源はワット数だけでなく、その他の仕様も重要です。安いものだと使っているうちに容量が急激に減ってしまうことも。色々試しているのでも、機種選びもアドバイスできます。」デザインコンクリートにより、壁面に半立体の造形も作れてしまう。趣味の世界はどこまでも深い。



鮮やかなラグで飾られたキャンピングカーの内装は一から作り直した。お気に入りの品に囲まれたプライベート空間は、まさに大人の秘密基地だ。

まずはガレージで思いっきり楽しんで欲しい。
遊びから学ぶことで、サバイバル術も身につけられる。



オフグリッドガレージ内の電気は全てポータブル電源から供給。スポット照明、パソコン、スマホ充電、小型電動工具など、大抵の電気製品は2,000Wくらいあれば使用できる。「ガレージに電気は必須だと思います。バッテリーを自宅に運んで充電もできますが、ソーラーパネルで充電した方が楽だからオススメです。」

What's Off Grid Garage?

まずは好きなことで思いっきり遊ぶ

ダイナオガレージ大石さんは遊びの達人。バイクとガレージを中心に、大好きな趣味の世界を楽しんでいる。最近ではキャンピングカー製作に夢中だ。ハイラックス・ピックアップがベースの全長7mを超える1台は大好きなアメリカそのもの。「モノをつくる人間なので、既成メーカーのクルマだと満足できなかった。「遊びのクルマ」なのに作り手の打算が見えたりして、自分流の使い方を考え、全て内装を作り替え、究極の遊びクルマを目指しました。」元々は全面ソーラーパネルを載せ、バッテリーを6台使った大規模な電気システムだった。でも大石さんの使い方はイベントでの休憩場所や泊程度のキャンプが中心。もっとシンプルでコンパクトにしたかった。そこで以前から活用していたポータブル電源(以下PD)を中心に電気システムを組み直し、スマホの充電など普段使いのしやすい電源を確保した。

自分で遊ぶから、
使いやすいガレージが作れる

オリジナルキャンピングカー作りなど、自分の遊び方を考えてプランニングすることが、ユーザー目線に立ったガレージ製作に活かされている。PDを活用したオフグリッドガレージの提案が良い実例だ。オフグリッドII送電網へ接続しないII電気工事が不要という独立したガレージなら、自宅から離れた駐車場にも設置が可能になる。ソーラーパネルを付けられれば充電の手間も省け、ガレージライフを気軽に始められる。「ガレージに電源があると確実に便利です。ガレージで使う電気は夜間の照明と電気工具、それにスマホの充電が中心。PDも1000Wクラスを設置すれば、大抵の機器は賄える。家から離れた場所まで諦めていたお客様でも、夢のガレージが手に入ります。PDで電源を確保しておけば、いざという時にも役立ちます。」

普段は遊んで、
いざという時にも役に立つ

近年、自然災害が多くなってきている日本。防災のためにPDを購入しても、使った経験がないと「肝心の時に使い方が分からない」といったこともある。「東日本の震災の後、東北地方へガレージを納品したことがあります。避難時に困ったことは、プライバシーの確保と携帯の充電だと言われました。防災に備えることも大切ですが、PD付きガレージなら普段は遊びで大活躍して、いざという時にも役に立つ。そんな風に活用すれば、みんなに喜んでもらえるのではと思っています。」

バイク・ミニカー・クルマetc...と実際に趣味をたのしんでいるからこそ、使い手が納得できるガレージを作ることができる。「大好きな趣味で遊んで学んだことを、仕事にもつなげて、さらに人の役に立つ。こんな風に毎日を楽しめる自分は幸せものだよね。」笑顔で話す大石さんは生粋のエンthusiastであり、ガレージライフにおいて何より頼りになる存在である。



有限会社ダイナオ
静岡県磐田市福田3101-1
TEL.0538-55-6655
<http://dainao.net/>

創り出す心温まる空間
音楽とマルシェが

金のピアノ マルシェ

10.29 日 10:00~17:00

会場 株式会社シーマー 倉庫
静岡県浜松市東区植松町 265-15

ストリートピアノ × コンサート × マルシェ

入場・演奏無料 どなたでも演奏できます
※雨天決行（大雨・台風の際は事前に告知します）

だれでも自由に弾ける！
ストリートピアノ

10:00 ~ 10:50
11:30 ~ 13:50
15:00 ~ 17:00

ゲストプレイヤーによる演奏を堪能！
ミニコンサート

11:00 ~ 11:30 浜松修学舎
14:00 ~ 14:30 ももかし&りずち
14:30 ~ 15:00 みやけん



シーマーのカーテンショールーム
もオープンしています！
お気軽にお立ち寄りください！

「金のピアノ」で人々の心つながる空間を演出

2年前に譲り受けた「金のピアノ」を活かした地域貢献がしたいと思い、『あったかいね、おんがく 金のストリートピアノ』を企画しました。新川モールやソラモではたくさんの方に会場いただき、ピアノ演奏を楽しんでいただきました。

今回はシーマー倉庫を活用した『金のピアノマルシェ』という、より地域に密着したイベントです。初めての試みでもワクワクしています！ぜひ美味しい食べ物とともに、音楽のある心地よい空間をお楽しみください。



㈱シーマー 代表取締役 嶋 俊輔

出店一覧
順不同



Tsuideni coffee (コーヒー)



むすび*TRT FOOD COMPANY (おむすび)



kotetsu (鉄板焼)



Crepe Route10 (クレープ)



キッチンCramet (軽食)



Petit Lapin sweets (焼菓子)



and.NICO (ハンドメイドアクセサリー)



strawberry milk (ハンドメイド雑貨)

主催

SHIMMER INC.
株式会社 シーマー

協賛

KAWAI

後援

浜松市 遠州楽器制作株式会社
FM Haro! K-MIX 中日新聞東海本社

053-468-1535

(担当：松島)

https://shimmer.ne.jp



Instagram



X (旧 Twitter)



Youtube



★無料の駐車場をご用意しております



音楽を聴く楽しみ、奏でる楽しみ。
そして、心が繋がっていくのが「街ピアノ」。
人が集まる駅やショッピングセンターばかりでなく、お寺や神社、なんと郵便局にも。
今日も音楽を楽しむ笑顔が街のあちこちで生まれている。
みなさんも、ふらっと寄ってみるのもいいだろう。

音楽のまちにある

街ピアノ

磐田市 9時~17時(土日祝日は休み)

祐浦郵便局

■磐田市中平松434-2 ■tel.0538-66-1011

郵便局にある街ピアノ。建物をリニューアルする際に「こんな郵便局があってもいいじゃないか」と局長の栗田さんが地元の企業から購入して設置。

湖西市 9時~17時(法要がない時)

東湖山 龍谷寺

■湖西市新居町新居1382 ■tel.053-594-0184

「お寺は遊び場だから」という住職の谷さん。浜松のシンガーソングライター うめたちあきさんをMCに演奏愛好家のライブ配信あり。告知はSNSなどで発信。

浜松市 9時~16時(祭儀がない時)

高塚熊野神社

■浜松市南区高塚町4708 ■tel.053-448-2288

日頃から音楽や芸術などに力をいれ、近隣の幼稚園からピアノをゆすり受けたのを機に「自分の思いを神様に伝えるがテーマの神社だから」と語る戸塚宮司がピアノを本殿に設置して広く開放。

浜松市 新幹線始発時から終電まで

JR浜松駅新幹線コンコース

■浜松市中区砂山町6-2
■tel.053-457-1311【(株)河合楽器製作所 お客様相談室】

現在、河合楽器製作所のブースにてフルコンサートピアノ「SK-EX」が弾ける。1年に1回のブース展示の入れ替えによってヤマハのピアノも弾けるかも。文字通り音楽のまち・浜松の顔となる駅ピアノ。

浜松市 10時~17時30分

遠鉄新浜松駅下「はままちプラス」

■浜松市中区砂山町320-1 ■tel.053-459-4320【浜松まちなかにぎわい協議会】

アーティストによるペイントされたピアノがそれだけで楽しい気分させてくれる。イベントスペースがあるので、イベントがない時は自由に弾ける。ピアノがあるイベントを企画しても面白い場所。

浜松市 11時~17時

イオン浜松西店3F

■浜松市西区入野町6244-1 ■tel.053-449-2611【総合案内】

お客さまがショッピングの際に、楽しんでもらえたら、という思いから3F「やらまいか広場」に設置。小さなお子さまから、年配のかたまで大人気の演奏スポットになっている。

浜松市 8時~20時

新東名高速道路 浜松SA上り線「MUSIC SPOT」

■浜松市浜北区大平36
■tel.053-580-1360【エリアコンシェルジュ(9時~18時)】

ヤマハのハイブリッドピアノが自由に弾ける。音の体験コーナーもあり、小さなお子さんも楽しめる場所。

浜松市 8時~20時

新東名高速道路 浜松SA下り線「MUSIC SPOT」

■浜松市北区都田町7822-7
■tel.053-482-8235【エリアコンシェルジュ(9時~18時)】

ローランドの電子ピアノが弾ける。2台あるので、二人で演奏するのもおすすめ。ピアノ以外に電子ドラムの演奏も楽しめます。

浜松市 10時~17時

天竜二俣駅

■浜松市天竜区 二俣町阿蔵114-2
■tel.053-925-2276【天竜浜名湖鉄道営業課】

社長がピアノを譲り受けたのを機に、駅舎内待合室へ2022年10月に設置。シン・エヴァンゲリオン劇場版の第3村のモデルになったりとアニメの聖地化した天竜二俣駅だが、ピアノ目的に訪れる人も増加中。

不定期イベント型

「金のストリートピアノ」

イベントの情報はこちらから ▶ <https://shimmer.ne.jp/>

(株)シーマーが企画運営。譲り受けた金のピアノを街中などで広く一般に開放。街ピアノを演奏するYouTuberにも支持され、音楽のまち・浜松に少しでも寄与しようという、社長の思いがカタチになっている。

NORA HOLIC

1966年の創業以来、ばねの専門企業として多品種・小ロットの製品を、メーカーの高度な要求に応える形で、スピーディに製造している沢根スプリング。長年ばねの製造で培ってきた技術力を活かし、新たに取り組んだのがオリジナルキャンプギア「NORA HOLIC」。「NORA:野良+HOLIC:熱中する」人のためのギアたち。開発するスタッフ自身が野良に魅了されたキャンパーであり、豊かな自然の中でお気に入りの道具に囲まれ、自分だけの時間を過ごすことを何より好んでいる。外観、機能、コンパクト、軽量と「VERSATILE(多用途で融通が利く)」という価値観にこだわり、他にはない個性を追求したキャンプギアを日々開発している。

沢根スプリング株式会社
 浜松市南区小沢渡町1356
<https://www.sawane.co.jp/>

遠州の銘品

沢根スプリング株式会社
 キャンプギアNORA HOLIC



右奥：VERSATILE TABLE
 右手前：万能フックTOGE×TOGE
 左手前：ランタンスタンドTSUKI×KAKE ※ランタンは別売り

SWAP MEET

「HAMANAKO 2&4 SWAP MEET」開催。

300を超える出店数を誇り、多くのエンthusiastが集まるバイクと車の部品交換会「浜名湖2&4スワップミート」が今年も開催決定。今回のテーマ車両は「空冷OHVフラットツイン」。2輪・4輪問わずご参加ください。来場するレア車両を見るだけでも楽しい、ファン必見のイベントです。



■HAMANAKO 2&4 SWAP MEET
 開催日時:2023年12月3日(日) 朝5時~昼12時まで
 会場:浜名湖競艇場東側駐車場(対岸駐車場)
 静岡県湖西市新居町中之郷3727-7
 主催:浜名湖2&4スワップミート実行委員会
 TEL.090-4163-8115
<https://hamanakosm.hamazo.tv>

EVENT

第6回GSX-RオーナーズクラブJapan全国ミーティング、浜松で開催。



GSX-Rの生まれた聖地=浜松で、GSX-RオーナーズクラブJapan全国ミーティングが開催される。今年は「バイクのふるさと浜松」に日程を合わせ、浜松に集まる楽しみを広げるかたちで企画。各年代のGSX-Rシリーズ・カスタムモデルも多数集まるイベント。これまで多いときは300台近くのGSX-Rが集結した。参加するバイクを眺めるのも興味深く、ススキの地元だけにコアな関係者が現れたりするのも楽しい。

■第6回GSX-RオーナーズクラブJapan全国ミーティング
 開催日時:2023年10月15日(日) 午前9:00~午後0:00
 会場:浜松市卸本町37 アルラ特設会場 後援:浜松市GSX-RオーナーズクラブJapan Facebookページ
 浜松開催事務局:モトサービスエッジTEL.053-424-8586

BOOK

読むオートバイ文芸誌、季刊「バイカー春秋」。

かつてCYCLE WORLD日本版の編集に携わった編集長が「読むオートバイ文芸誌」として立ち上げた「バイカー春秋」。文芸誌らしいA5版サイズに、昭和時代を経験したライダーには懐かしく、若いライダーには新鮮な記事が掲載されています。STORES、Amazonでのネット販売のほか、代官山T-SITE蔦屋書店、静岡県掛川市の「本と、珈琲と、ときどきバイク。」店頭でも販売中。



■バイカー春秋 <https://bikershunju.com/>

EVENT

懐かしいバイクが大集合「遠州クラシックバイクラン」開催!



昭和40年代(1974年)までのバイクを対象にしたクラシックバイクのミーティングイベントが不定期開催。クラシックバイクを愛する愛好家の情報交換や自慢のバイクのお披露目が主な目的です。国産・輸入車を問わず、懐かしいバイクが大集合。見学は自由です。

■遠州クラシックバイクラン
 開催日時:2023年11月19日(日) 11時~14時 雨天中止
 会場:森町体験の里「アクティ森」駐車場
 静岡県周智郡森町問詰1115-1
 主催:遠州クラシックバイクラン実行団
 TEL.090-4250-8539(ササキ)
<https://ydsclub.exblog.jp/>

REPORT

鍵盤ハーモニカが国際交流に。



静岡文化芸術大生らによる学生団体HANDs(ハンズ)は、浜松市内外から中古の鍵盤ハーモニカの寄付を集め、フィリピンのミンダオ州にあるダバオ市の学校に届ける活動をしている。同大学の生徒が2017年に研修で訪れたダバオ市で、小学校では楽器が不足しているなど音楽教育の厳しい現状を知り、「音楽のまち」らしい支援としてスタート。使わなくなって捨てられてしまう鍵盤ハーモニカを使えるようにして、ダバオの子どもたちと笑顔の交流を育んできた。

6回目となる今回は、浜松ロータリークラブと共におよそ1200台を11月に船便で輸送し、ダバオ市教育省に寄贈。8校の小学校に配布予定。2024年2月には、学生たちがダバオ市の学校へ訪問し鍵盤ハーモニカの演奏を指導する予定。楽器のまち浜松の一端を担った鍵盤ハーモニカ。学生たちの手を通して音楽と文化の国際交流の礎となっている。

■一般社団法人グローバル人財サポート浜松
 mail:info@globaljinzai.or.jp

CUSTOMIZE YOUR GARAGE



<http://dainao.net/>
20 years of experience specializing in motorcycle garages

SHOP

大型用品店「浜松2りんかん」が
新規オープン!



浜松市有玉北町、国道152号線沿いにオートバイ用品専門店「浜松2りんかん」がオープン。大型店舗の2りんかんで、オリジナルヘルメットを始め、国内外のヘルメットを幅広くラインアップ。ライディングウェア、タイヤ、オイル、バッテリーなどの消耗品からカスタムパーツまで豊富に揃え、全てのライダーのバイクライフをがっちりサポートします。

■浜松2りんかん
住所:浜松市東区有玉北町1167-1
TEL:053-432-3121
<http://2rinkan.blog.jp/hamamatsu-2rinkan/>

GEAR

日本の歴史と文化を再発見
『御刻印』ツーリングのススメ



『御刻印』が各地のライダーに少しずつ浸透し始めている。活動に参加する社寺を巡り、専用の革製バンドタイプのお守りを受け、それぞれの社寺のオリジナル刻印をライダー自身が打刻する。1本に約9ヶ所の打刻が可能で、社寺を巡る順番などで一点もののお守りが完成する。分かりやすく言えば、御朱印集めのライダー版といったところ。

KADOYA製のヌメ革バンドは、使い込んでいくと一本一本の表情を変え、経年変化も味わえる。バイクのハンドルに巻いたり、キーホルダーやバッグにつけたりさまざまな使い方ができ、自分だけのツーリングアイテムとして楽しめる。



日本の歴史、文化、再発見の旅。
御刻印公式ホームページ
<https://roadmania-japan.com/>



大歳神社の御刻印

SHOP

三ヶ日に新しいカフェがオープン
店主の地元愛が詰まった憩いの場。



今年5月、三ヶ日町にオープンしたカフェ「LOCALMATES(ローカルメイツ)」。店名には、「地域に住む人や帰ってきた人が気軽に集まれる場所にしたい」という店主の寺田さんの想いが込められている。オススメの「LOCALMATES版三ヶ日牛バーガー」は地元産にこだわっている。三ヶ日牛のパティに地元パン屋「メイポップ」のパンズ、三ヶ日産松きのこのソースには長坂養蜂所の蜂蜜入りのハニーマスタードを使用。また、寺田さんは地元企業の広告映像の制作を請け負っており店内で広告映像を流し、その収益を学生割引の費用に充てている。元ライダーでもある寺田さん「ツーリングの途中にでも気軽に立ち寄ってみたいですね。」と気さくに語ってくれた。

■LOCALMATES(ローカルメイツ)
浜松市北区三ヶ日町鶴代58-20 テナント103
営業時間:8:30~19:00(月、水~土曜日)、8:30~18:00(日曜日)
定休日:火曜日 TEL:053-488-7799
<https://www.instagram.com/localmates413/>

SHOP

リサイクルショップで宝探し
あなたの「欲しいもん」が見つかるかも。



天浜線東都筑駅からすぐの場所に1年前オープンしたリサイクルショップ。リサイクル品だけでなく、アウトレット品やハンドメイド作家の作品まで幅広く扱っている。広大な店内に所狭しと並べられた昭和レトロなアイテムやアンティーク品は店主の目利きや趣味によって集められたクセのある商品も多数。定期的にフリマイベントも開催しているのでインスタをチェック。

■ホシイモン市場
浜松市北区三ヶ日町都筑806-1
営業時間:10:00~19:00
定休日:木曜日
https://www.instagram.com/hoshiimon_ichiba/



LET'S BIKE!



初心者
ビギナー
大歓迎!



世界でいちばん熱い夏

学校が夏休みを迎える少し前、「今年の夏は練習するんぞ！」と息巻いて、タクがエッジにやってきた。タクとは福田琢己17歳、県立浜松城北工業高校の2年生だ。

市立江西中学3年のとき、ジュニアライセンスで鈴鹿選手権国内JGP3クラスを走り、その年の瀬には国際ライダーへと昇格した。その時点で成長期真っ盛りの彼は小排気量クラスに留まることは難しく、翌年よりST600にクラスをスイッチ。

そして今年7月7〜9日の鈴鹿4耐を走ることにした。チームは元ワークスライダー武石伸也さんが監督のTTR SUNSTARホンダチーム鈴鹿。バイクもホンダドリーム三重グループのTSRカブラーに塗られた最新型のCBR600RRである。

決勝の結果は5位。給油ストップとフルコースコーションでのピットクロースが重ならなければ表彰台も見ていた。近年アジアの有望ライダーや国際ライダーも多数参加する4耐である。上出来だ。その結果を受け、9月のレース結果次第では全日本の最終戦に出られる道が開けて来た。

そして冒頭の話に続くのである。この夏はランニングに加えて、水泳で体力を上げていった。8耐チームにも搬入日から帯同し、ライダーたちと鈴鹿のコースをランニング、コースサイドで走りを見ての発見もあったようだ。炎天下リッタースポーツをスバ西浦で走らせたもした。もちろんマシン整備やカウル補修なども行っていたから、色々と濃密な夏であった。

自信も付けて、8月末に鈴鹿での練習走行へ向かっていった。だが、そこで200km/hから転倒。骨折は無かったものの、9月4〜5日の鈴鹿選手権にはバイク、身体ともにギリギリで間に合った状態。結果、今年の全日本のスポット参戦には届かなかった。

でも、道は潰えたわけではない。この夏鈴鹿で「8耐走りたいなあ」と言ったタクの言葉は意外と近いところにある。来年はまだ18歳、それは8耐を走れる下限年齢なのだから…。

土方大助 2輪誌の丁稚からバイク業界30年のモトサービスエッジ店長。カスタム、全日本、8耐までレース畑の経験豊富。現在、SSバイク健康寿命延伸の日々！MOTO SERVICE EDGE / 浜松市南区御本町82 水曜定休 中部運輸局長認証工場、各メーカータイヤ取扱。http://ms-edge.jp/



LET'S KART!

ライセンス
会員制度は
ありません

いつでも気軽に楽しめるカートコース。



SKC しんしろカートコース

バイク、ミニバイク、ポケバイ、レーシングカート、レンタルカート、ゴーカートサーキット

● 初心者、未成年、無免許練習も歓迎。● ライセンス不要、会員制度はありません。

〒441-1338 愛知県新城市一鉄田(ひとくわだ)字赤座入55
東名三ヶ日インターチェンジより約20分。新東名新城インターチェンジより約20分。

営業時間：午前の部：9:00-12:00 午後の部：12:00-17:00

定休日：毎週木曜日(ご予約、貸切走行は受け付けます)

TEL: 0536-29-4458



https://www.facebook.com/j4126



日本の歴史、文化、再発見の旅。

「御刻印」とは…

御刻印に参加の神社仏閣を巡り参拝の証として打つことの出来る印を「御刻印」と言います。御朱印とは違い専用の革製のお守りに自分で打つことができ、巡る順番や押し方によって自分だけのオリジナルデザインのお守りが完成していきます。「御刻印」を新たな旅の目的や、ツーリングの楽しみの一つに加えてみてはいかがでしょうか。

主祭神である素戔鳴尊は疫病を鎮める神。古来より浜松の地を護って参りました。もとの大歳神は暦を司る神でもあり四季を疾走るライダーさん達を見守っております。バイクの街浜松唯一の二輪サポート神社としてツーリングに訪れる皆様への想いの場になればと思っております。

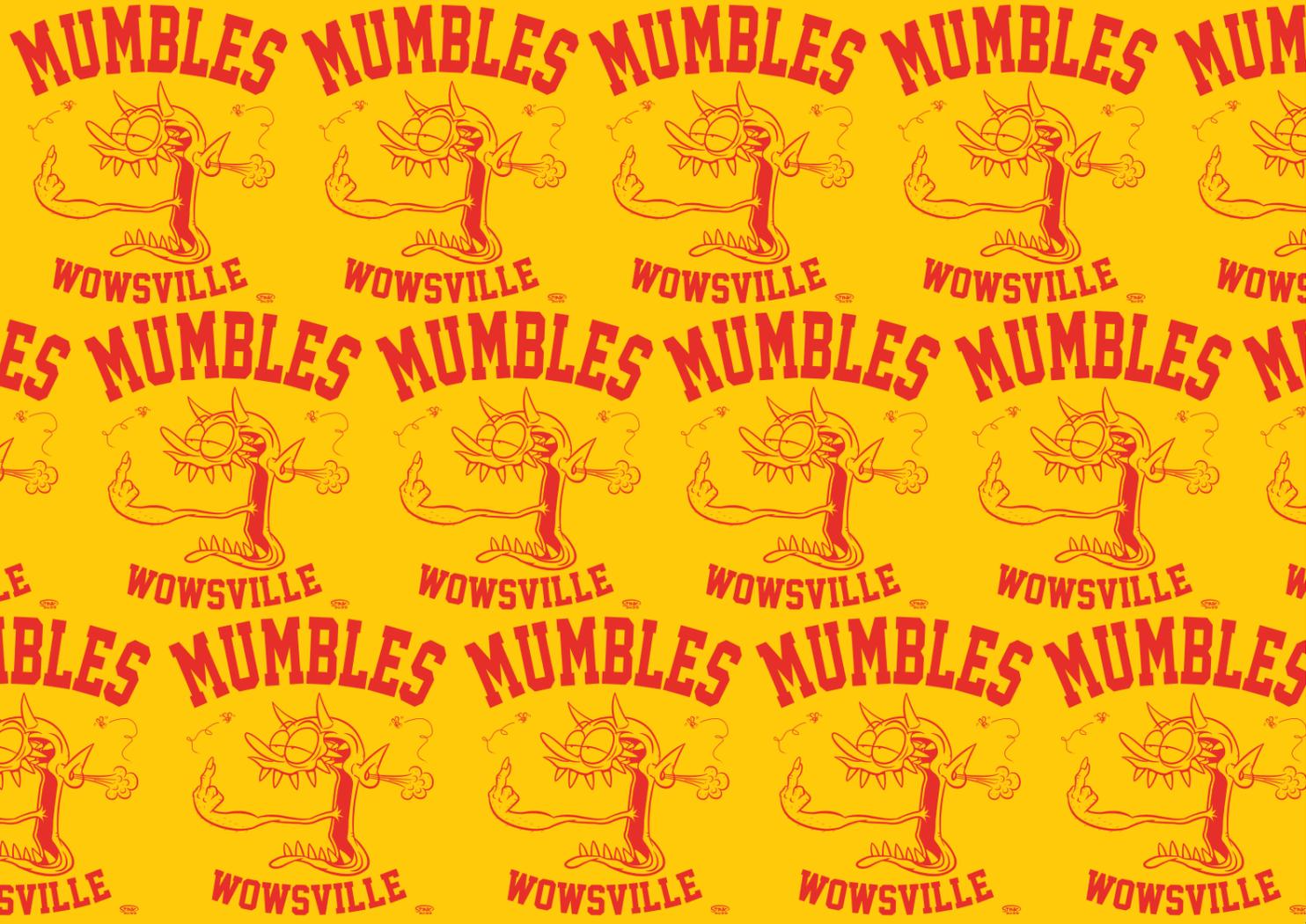
大歳神社

浜松市東区天王町1484-1

TEL.053-421-6447



ライダーの手に「御刻印」を



GS偏愛コラム

GSビルに集う愉快的仲間たち。コーヒーを飲みながら深夜まで続く、少々マニアックなお話など。

乗り物と素材とそのほかの話 Vol.7

乗り物のジャンル



山本 雄一郎

やまもとゆういちろう・1985年生まれ
大手発動機メーカー勤務後、老舗自転車店にて修行。その後独立し、現在は自転車店「Green Cog」店主。バイクも大好きで最近XSR155を購入。

エンシージャアストの読者の皆様こんにちは。南区の自転車屋です。
またいさなり懺悔です。最近わたくし、自転車屋稼業以外の仕事を始めました。同じビルの仲間から誘われて始めた設備配管のお仕事です。
二足の草鞋なんて言いますが、これが意外と心地が良いもので、ちょっとお手伝いのつもりがどっぴりとハマってしまいました。
40歳も目前に迫って、新たな事にチャレンジするのは、少し勇気の要る事ではあったのですが、踏み出してしまえばなんて事はない、新しい未知の大洪水で楽しい日々となっています。
そこへ通う通勤手段は本業たる自転車で行く事が多いのですが、そんな自分だからその通勤自転車を自分のために組んでみました。後輪はママチャリに使われているものと全く同じシマノ社製内装3段。タイヤは最近流行りのグラベルロード用のタイヤ。ハンドルはスポーティーにドロップハンドル。フレームはひと昔前に流行ったピストバイクのフレーム、それなのにクランクはBMXという、とことんごちゃ混ぜな自転車です。
乗り物にはいろいろなジャンルと言



うものがありますが、オートバイもまた各ジャンルごとにスタイルが大きく異なるものですね。アメリカン、スーパースポーツ、スポーツスクーターやドベンチャーバイク、エンデューロ等のオフ車等々、多岐に渡りますよね。自転車の世界ももちろん同じでして、各ジャンルに合わせて尖った進化を果たしたものがいっぱいあります。
しかし、各ジャンルの世界に本気でハマらない限り、そのジャンル向けの尖ったハイスベックマシンって、不便に感じたりライフスタイルの変化で結局乗らなくなる事が多いという事は、お客様を要望とごとのヒヤリングして引き出す事なんですが、これがめっぽう難しい。特に初めてスポーツ自転車に乗る方。まだ自転車遊びのジャンルもビジョンもよくわからない場合はヒヤリングより提案になります。行き過ぎると押しつけになってしまいます(汗)
そこで自分が提案しているのが全てにおいて中途半端な自転車で、かかるとの幅広いジャンルでこそそこ遊べるのが売ります。もちろん「一事に特化したハイスベックマシンには遠く及びませんが、ライフスタイルや遊びの変化にも車体を買替えずにカスタマイズで柔軟に対応できるので、長い付き合いができる」と言う寸法です。
今回通勤用に組んだ自転車も、通勤と林道遊びの両方に使え、どっちつかずな面もありますが、ちょっと今の自分に重なりたりにして、半端だけれど、いろんな遊びや仕事を楽しめるから美味しいね〜なんて思っています。
皆様もお手持ちの愛着ある乗り物に、末長くお乗りになれますように！

Good Day Sunshines

最近思った事、ずっと思ってる事。 Vol.7

原付二種をとことん楽しもう



芳松 鎮

よしまつおさむ・1973年製
2016年12月、超思い切って脱サラし浜松市南区にGSバーガーを開業。金のかかる趣味ばかりで、結婚してからは仙人のような生活をしております。

エンシージャアストの読者の皆さん、こんにちは。浜松の卸本町でGSバーガーというハンバーガー屋をやっております芳松です。
前回のコラムでも原付二種のクロスカブで、ミニマムなオスメのツーリングのレボを書きました。が、今回も原付二種ネタです。
ホンダさんでも復刻でモンキーにハンターカブにダックスと発売して絶好調な原付二種ですね。当店のお客様の中にも大型バイクのセカンドバイクとして原付二種を購入したという方もかなり増えてきました。
次なる復刻は何でしょうね？ネット上の声だと、モトラider熱望されている様子ですが、自分的にはソコを原付二種で復刻していただきたいです。発売が発表されたら、その日のうちに予約しに行きますので、ホンダさんご検討よろしくお願ひします。間違いなく一台は売れます。
原付二種の良さは前回何度も書いた通り、とにかく維持費が安い、そしてミニマムなツーリングでも十分な満足感や疲労感を得られる、200〜300キロ程度のツーリングが大冒険になるという点。しかし、欠点もあります。
日帰りではミニマムなツーリングしかできないという点。浜松から東京や京都なんて行ったら、往復だけで1日終わりになってしまいます。帰ってくるのもかたしんどいでしょう。
そこで考えました。どうにかして、カブで京都散策

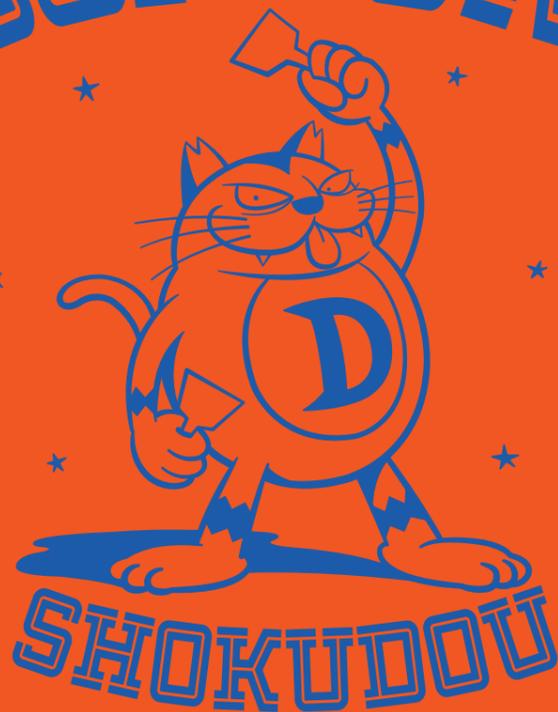


や東京散策してみたい。自分が出した結論は、軽トラへの乗換えです。
軽トラにカブを積載し高速でワープして、郊外の安めのコインパーキングに停めてカブを下ろし、京都なり東京なり駐車場が高い、&少なくて探すのに苦労するエリアを散策するって方法です。軽トラも丁度いいのがあります。
ちゃんとりクライニングもできて長距離ドライブもイケるであろう、ハイゼットジャンボとスーパーキャリイ。浜松なんてね購入したのは当然地元のスーパークャリイです。
本当ならば、実際に軽トラで高速をワープした原付二種ツーリングのレボを書きたかったのですがこの原稿を書いている現在、まだ納車が間に合わず、この作戦は実行できておりません。次の号でまたコラムのお声がかかったら、その時はレボしますね。
エブリイやZ-BOXでも積載して...と言っているその貴方、荷台にカブを積んで見せながら行くのもロマンなんです。
さて、荷台にカブを固定する方法を勉強しないと。

DONGURI

おこのみ焼き・焼きそば・ナポリタン
たません・おうちカレー・シフォンケーキ
営業時間：あさ10:00~日没まで
定休日：火曜日・水曜日
住所：浜松市中田島町1023-1
電話：090-3387-2525

★お持ち帰りできます★



facebook.com/tomoco.nomata
instagram.com/tomocomichi



オリジナルグッズ つくってみませんか?

世界にひとつだけ

作りたいを形にする
オリジナルグッズの
制作ショップ。

ステッカー/Tシャツ/
キーホルダー/キャップ/
ペンケース/スマホカバー/
その他色々、ご相談ください



ざいまかなきぶん

株式会社リレイズ
〒430-0906 浜松市中区住吉4丁目15-7
Tel:053-416-4155 Fax:053-416-4156
Mail:info@reraise-works.com



Instagram



ざいまかなきぶん

GS偏愛コラム

GSビルに集う愉快的仲間たち。コーヒーを飲みながら深夜まで続く、少々マニアックなお話など。

お疲れ様です。いつも大変お世話になっておりまして。フォトグラファーと一口に言っても色々な種類があります。七五三や結婚式を撮る「営業カメラマン」。広告やWEB用に商品やモデルさんなどを撮る「商業カメラマン」。あとは新聞などの報道系の撮影をする「報道カメラマン」。都会であればこのどれか一つを専門的に受けていればそれで成り立つのですが、僕のように場末のカメラマンともなると「営業」と「商業」のハード＆ソフトみたいなポジションに落ち着くことが多いですね。その中でもごくごく稀にご依頼頂くのが

樽林の日常写飯

～熱いものは熱いうちにf8～

Vol.7

8割方自分も楽しんじゃうイベント参加



樽林 武俊

くればやしとけし・フォトグラファー
1980年生まれ。実家は父の代からの町の写真屋さんで、幼少の頃からカメラを玩具代わりに育つ。お仕事とは別にライフワークとして「毎日(というほどでもない)ポートレート」を撮り続けている。



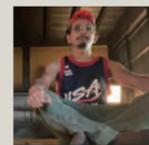
「イベントに出店して撮影ブースみたいのをやってくれ」というもの。これが何と言いますか：営業写真：だらうけども。普段の仕事の流れはガン無視の、その日その時の出合いからの撮影からの納品からの料金とっ払いシステム。堅気の皆さんが貴重な週末を使ってこ来場、美味しい食べ物、珍しいシヤレオツな雑貨、陽気な音楽と飛び交う笑い声：そんな中想像してごらん下さい。「記念撮影致し」。データ納品〇〇万円「なんて看板。普段の値段設定なんかしてた日にゃ、子供は泣き出すわ、親御さんは白目ですわ、連れて来た犬は嘔吐するわ、楽しい雰囲気は台無しです。そうなんです。カメラマンとして、イベント出店は心意気なんです。儲けにはいきません。イベントのテーマが自分の響くかどうかで選びます。参戦したのなら、下手したらお客さんより楽しんでる始末です。こないだ出させて頂いたイベントではイベントオープン2分前にブルドポークサンドを食べてやりました。いやいや、待って。もちろんお客さんが来てくれたのなら、お客さんを一番楽しませますとも。

Good Day Sunshines

人生日々大喜利

Vol.4

あの頃の自分に勝つ!リベンジギター



庄司 哲也

しようじてつや・コンビニ店長・1973年生まれ
いつも自転車屋さんにいてあだ名がテンチョーなので自転車屋の店長と思われる事が多いが、正確には「自転車屋さんに入り浸っているコンビニの店長」。ホリシーはそこそこ仕事してりもり遊ぶ。



「今からでもよくね?死ぬまで弾けるようになり、一念発起します!」と初心者おじさん。そいつ、た質問の経験があるのか「イメージするギターリストはいます。10万円のと、廉価版の3万円のストラトを勧められ「弾けるようになったら絶対次のギターが欲しい」なるので安いのかと「初心者おじさん」。3万円のストラト選んだとこで「弾いてナンボだからとりま鳴らしてみよう」とベテラン店員さん。チューニングしてアンプに繋ぎギター持たされたも、左利きで足の組み方すら分からなくオタオタする初心者おじさん。ゼロからでなくマイナスイくらからのスタートのようです。さすが学生時代の音楽の成績2などはありますね。そんなこんなでギター3万円、アンプとコードとチューナーとピック3枚合わせて総額5万円ちょいを選んで貰いました。そんな感じで始まったギター1趣味も今月で9ヶ月。YouTubeのギター動画見ながらのんびりやっていたのでなんと曲になつてかな?くらいの覚え方ですが、おじさんなので学園祭があるわけでもライブがあるわけでもないから気にしない気にしない。ロクに弾けもしないクセにギターはどんどん増えて既に4本。空室。MAGNETは浜松のレスポールもゲットしてまだまだ増えそうな勢いです。皆さんも昔やっておけばよかったな〜って事ありませんか?若い頃より精神的にも経済的にも余裕のある、いい歳来いからの方がハードルが低いかも知れません。あの頃の自分の仇を討ちませんか?

か?とベテラン店員さん。学生時代から好きだった「エルヴィス・コストロ、デヴィッド・ボウイ、浅井健一、アベツト、井ノ上です」と初心者おじさん。そこからストラトとレスポールの説明をして聞いて、昔にレスポールで挫折したと伝えると「じゃあストラトにしよう」とベテラン店員さん。正直レスポールが欲しかったのですが、全てベテラン店員さんに委ねたのでストラトキャスターに決定しました。そして



幸せの一杯で
福いっぱい!!

福ちゃん 二川本店 愛知県豊橋市雲谷町川通23-70 TEL:0532-41-7019

福ちゃん 大岩店 愛知県豊橋市大岩町東畑69-2 TEL:0532-43-0787

福ちゃん 舞阪店 静岡県浜松市西区舞阪町浜田479 TEL:053-596-3019

福ちゃん 坪井店 静岡県浜松市西区坪井町4383-2 TEL:053-449-5555

NEW 福ちゃん 西山店 静岡県浜松市西区西山町1325-3 TEL:053-489-5559

※メニュー写真はイメージです。器、盛りつけは写真と異なる場合がございます。ご了承ください。 ※福ちゃんでは各店舗ごと創意工夫し、味・内容・値段等が異なります。ご理解ください。



The EnshuSiaSt Magazineは記載のショップにて配布しています。

浜松市中区	印度カレー mana 053-458-1773	PARKWOOD 61 BURGERS 053-488-4016	JUNK MASTER 0538-84-7996
	オフィスヒット 053-489-3470	福ちゃん 西山店 053-489-5559	SWEN袋井店 0538-41-2155
	CUSTOM FEVER 053-455-6755	福ちゃん 坪井店 053-449-5555	兵藤楽器袋井ミュージックセンター
	カフェレストランざぼん 053-441-9820	福ちゃん 舞阪店 053-596-3019	めぐね工房FUJITA 0538-23-8912
	自家焙煎珈琲店 鴨江珈琲 053-571-2759	Motorradd Hamamatsu 053-486-1200	RIDER'S 0538-43-6005
	川島モーターズ本店 053-471-2543	ライダーズカフェはまなこ 053-596-3770	YSP袋井 0538-43-4646
	川島モーターズ元浜店 053-478-0877	浜松市南区	遠州森町
	くれないピーマ 053-473-7955	アンティーク カミヤ倉庫 090-4797-4754	アクティ森 0538-85-0115
	ざいまかなきぶん 053-416-4155	いるどり屋 053-482-9809	ゲストハウス森と町 090-6160-3850
	smoker planet 053-528-7077	カマラド・ガラージュ 053-426-2830	掛川市
	Sonix 053-476-6688	ガレージトッポリーノ 053-444-1230	大石農場ハム工房 0537-48-5618
	Sol y Sombra 053-450-5770	KUSHITANI浜松本店 053-488-8884	Takegawa U.S.A. Village 0537-64-6002
	タイラレーシング 053-437-2125	Green Cog 053-441-4250	café PIT 090-2344-6611
	TSUBAKI AUDIO 053-471-8181	GS BURGER 090-8544-5356	しばちゃんランチマーケット 090-2342-2725
	HighMeal 053-525-9552	昭和シェル石油浜松法枝町SS(牧野石油) 053-441-1953	ならここキャンプ場 0537-25-2055
	バランスデザイン 053-482-7415	Gil HAIR&SHAVING 053-548-6454	本と、珈琲と、ときどきバイク 080-6364-1872
	喫茶店ヒコウピラン 053-440-8008	デリシャスキッチン 090-6023-9800	MAX'S DINER 0534-64-6003
	Piste HAIR DESIGN 053-489-3336	ドゥカティ浜松 053-411-8880	民宿ふくだ 0537-72-3604
	PLATERO 053-456-2957	TRANSIT COFFEE ROASTERS 080-9496-3336	Rise Burger 0537-29-6613
	古橋商会 053-453-5985	MAGAZINE 053-442-1551	LEFTY BOND 0537-26-9068
	PRECIOUS JUNK 053-455-5625	どんぐり食堂 053-444-1233	菊川市
	ヘアードリエ・キーツ 0120-416-429	BANGBEE 053-569-6340	アイアンクラフト 0537-26-9900
	BANGBEE 053-569-6340	ホンダドリーム浜松 053-412-6330	リハビリリゾート大東温泉 0537-72-1126
	本の王国 ザザシティ浜松店 053-528-7014	MUMBLES 053-420-0728	御前崎市
	ヤマミュージックリテイリング 浜松店 053-454-4111	Live House浜松窓枠 053-451-3035	Cookhouse椿 0537-86-7150
	ROBANOMIMI 053-471-0022	YSP浜松 053-465-4545	コピポット(KOPIPOT) 0548-63-6620
	浜松市東区	浜松市北区	パシフィックカフェ御前崎 0548-63-1100
	SWEN浜松店 053-411-5133	オリエンタル雑貨+カフェ Ora 053-543-1670	風のマルシェ御前崎 0537-85-1177
	art tool/アートツール 053-422-7765	蔵茶房なつめ 053-524-2525	湖西市
	アニー コーヒー 053-581-9777	グラニース 053-525-2202	アオゾラカフェベイス 053-579-3985
	アビーロード 053-467-0533	サンマリノ 053-523-1185	J.Diner KAMACHI 053-523-7393
	オートプラザドリーム 053-411-0819	太鼓屋 JALI 053-523-2986	杉浦タイヤ商会 053-594-1728
	オグショー 053-421-0122	T-flow 053-526-0806	はまなこ みんなのカフェ 053-578-3888
	音楽天国 浜松市野店 053-462-1059	長坂養蜂場 0120-40-1183	種's Diner KAMACHI 053-401-3004
	ススキワールド浜松 053-464-8198	HORSESHOE-BEND 053-525-9985	BONZO COFFE 053-528-7686
	株式会社シーマー 053-468-1535	ホシイモン市場 053-548-5290	寄道カフェ ロンボワン 053-594-0650
	Stockガレージ 053-467-0160	Riders Cafe CAROLWAY 053-488-7799	愛知県豊橋市
	Tickle 053-467-0160	LOCALMATES 053-488-7799	カワサキプラザ豊橋 0532-26-2277
	トライアンプ浜松 053-422-6711	WATTS 053-526-2261	バイクサポートFTW 0532-88-6011
	ナイストゥハブ 053-568-2229	浜松市浜北区	バイクショップZAPPER 0532-32-7576
	南海部品浜松店 053-463-0111	YSP浜北大橋 053-586-6860	88食堂 0532-35-7496
	浜松2りんかん 053-432-6230	浜松市天竜区	福ちゃん 大岩店 0532-43-0787
	ハーレーダビッドソン浜松 053-466-3210	Spiral 053-925-6001	福ちゃん 二川本店 0532-41-7019
	Huge Motorcycles 053-411-8334	トンネルカフェ 090-2264-0173	FULL HOUSE 0532-35-6684
	HYOD PLUS浜松 053-465-8282	本田宗一郎ものづくり伝承館 053-477-4664	東三河エリア
	フロントロー 053-467-0160	マイルストーン 053-923-1250	遊べる花屋 090-4193-6088
	PePe Motorcycles 053-581-7685	磐田市	SKCしんしろカートコース 0536-29-4458
	定食と喫茶 ホルドー 053-548-5035	クロスオーディオ 0538-32-1023	だみねテラス 0536-64-5516
	望月自動車商会 053-463-7775	ダイナオガレージファクトリー 0538-55-6655	保木平珈琲 Murmure 0536-30-1604
	遊楽民 053-571-0703	和食処 なかや 0539-62-2061	道の駅したら 0536-63-0120
	ライトハウス市野	KNOTT'S BERRY FARM 0538-35-7003	道の駅風来三河三石 0536-34-0139
	浜松市西区	美容室 カモミール 0539-62-6077	開東エリア
	KAReN HaMaNaKo かんざんじ荘 053-569-6433	兵藤楽器磐田店 0538-37-0354	ライコランド柏店 04-7193-4182
	カワサキ プラザ浜松 053-415-1177	モトガレージ ベッカク 0538-38-9094	ライコランド埼玉店 048-723-8211
	KUSHITANI CAFE 館山寺 053-523-9169	ライダーハウスKEN 0538-66-7645	
	コーヒーブラックバード 053-486-0365	カフェ レッドローズ 0538-74-1454	
		袋井市	
		イノマタ自動車整備株式会社 0538-41-1117	
		Café & Bakery げんらく 0538-23-0141	
		koti by Luomu 0538-48-5522	

二輪免許取得なら

ハマイン

「クルマがあるならバイクいらさないよね」
自分もはじめはそう思っていた。

乗った人から、自由を手に入れる。


ハマイン
 静岡県 湖西市 新居町 中之郷 2350
浜名湖自動車学校

電話も行くよ ハマナコ
053-594-8075
 AM9:00~PM8:00 年中無休 [担当/小倉・鈴木]

ホームページからも
 資料請求受付中!
 www.hamanako-driving.jp
 浜名湖自動車学校 検索



From Editors

編集後記のような話

Just an Old Fashioned Rider.

もうバイク歴も40年になるが、ネクタイを締めてバイクに乗ったのは多分今回の「ジェントルマンズライド」が初めてではないか。いや、若い頃、東京で一人暮らしをしていた時はアシがバイクしかなかったので、安っぽいパーティーみたいな場所に安いネクタイをして出掛けたことがあったかもしれない。しかし今回のように、ひとりの「ジェントルマン」としてバイクに向かい合うという行為はとても新鮮で、自分のバイクが今まで以上に愛おしく思えるようになった。基本、ライダーは孤独だ。孤独が故に、暑かろうが、寒かろうが、誰も見ていなくても、常にジェントリーでありたい。ショーウィンドウに映る自分の姿を見て身を正し、たまたま入った定食屋で「孤独のグルメ」を演じ、突然出される派手なヤエーにもサラリと応える。目立たぬように、はしゃがぬように…いや、それは違うか。いずれにしても、今回の「遠州ジェントルマンズライド」に参加いただいたライダーは素敵な人ばかり。エンシュージラストの目的のひとつを果たせて、満足度の高い号となりました。



山さん山川

エンシュージラスト編集発行人。(有)キウエスト クリエイト代表。スーパーカーとバイク、バンドプームの真っ只中で育った昭和40年男。愛車はトリアンフT100とオレンジ色の耕うん機。ギターは日本製エビフォンのフルアコ。

一生、青春。一生、感謝。

今年もエンシュージラスト発行の季節がやってきた。創刊からはや7年。年1回の発行という超スローペースのフリーペーパーだが、ここまで続けてこられたのは、やはり人の力があってのことと実感している。本の編集は、取材の前にさまざまな人に来て、いろんな話をするところから始まる。知り合いはもちろん、新たに紹介されたり、飛び込みでアポを取って会いに行ったりと新しい出会いも多い。対面してじっくり話をしてみると、立場や組織は人それぞれながら、皆さん心に何かしら熱いものを持っていることがわかってくる。それは言い換えれば「熱中」であり「期待」であり「希望」であり、そして「夢」ではないかと思う。好きだからこそ一つのことに「熱中」し、将来について「期待」し、もっと理想に近づきたいと「希望」し、それぞれの「夢」に向かって前に進んでいく。そんな「夢」に出会うことができるのも、フリーペーパーを作り続ける原動力なのである。今回の巻頭特集「ジェントルマンズライド」では、自分の「夢」を一つカタチにさせていた。今号に協力いただいた皆さんをはじめ、スポンサーの方々へ今一度感謝の気持ちを送りたいと思う。

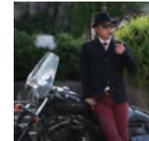


テキサス大沼

エンシュージラスト編集長。新しい出会いや発見を求め、日々いろんな場所に出没している。ここ最近では身体のあちこちにガタがきていることを実感しており、新たにジム通いをはじめ、なまった身体を少しずつ動かしている。a

The Road to Becoming a Gentleman.

弊社が数年前に発行していた「エコノワ Vol.5 (2011年発行)」の編集後記で、今回のメインテーマ「Be Gentleman (紳士たれ)」について書いていた事を思い出した。自転車のマナーについての言及として引用した言葉だったが、数年経った今でも道徳感を促す究極の名言の一つだと思う。この言葉は、普段の生活全てにおいて自分の行動を常に俯瞰で見張り「君は今、紳士的な言動行動をしているかい?」と問いかけをしてくる。「いちいち細かい事、うるさいな」なんて思う事もあるけれど、ふと立ち止まって考えてみるとそう思っている自分がなんと格好悪い事か。小さい頃、親や先生に「人様に迷惑をかけるな」「自分がやられて嫌な事を人にするな」「常に誰かに見られてると思って行動しろ」と散々言われていた事を思い出す。まさに、子供の頃言われてたことが「Be Gentleman (紳士たれ)」に繋がるのだ。ということで、今回の巻頭特集「Gentleman's Ride」は沢山のおじさん達が童心にかえり楽しく撮影しました。



ドン・サハラ

エンシュージラスト デザイナー&エディター。西アフリカのジャンベとブラジルのサンバ、そして日本のサザンをライフワークにしている太鼓野郎。愛車はH-D XL883N。エンシュージラスト特攻隊長として、重い体を引きつりながら西へ東へ突撃取材します。

記憶の片隅にあった些細な疑問

先日のことである。取材でバイクズバラタイズ南箱根にお邪魔した際、思わぬ方とご一緒できた。それは私が高校生の頃から愛読していたバイク誌の編集者O氏だ。多分当時はO氏もまだ駆け出しだったのだと思う。体当たりの企画や、読者に近い目線での新車レビューで楽しませてくれた。そんな向こう側(業界の人って意味ね)の方と、取材で同席できたとは、19歳の自分に自慢してやりたい気分だ(笑)。現在もフリーランスレポーターとして活躍するO氏。実はもし会えたら直接聞いてみたいことを40数年の間抱えていた。1981年、衝撃のデビューを飾ったCBX400Fを、O氏は都内で最初に手に入れ、様々なカスタムパーツをつけて誌面で紹介していた。中でもまだ珍しかったセミカウルが印象的だったのだが、映画関係者の依頼でバイクとカウルを貸し出したという話だった。しかし、バイクは流石に返ってきたものの、カウルがなかなか返ってこないという愚痴を、度々誌面で拝見して気になったままだったのだ。以下は取材現場でのご挨拶後の会話である。「〇ツチの映画ハイ◯インプキの撮影で貸し出した、カウルって返してもらえたんですか?」「それがねー、結局返ってこなかったんだよ。酷い話だよー。ああ、スッキリ(笑)」



アジト石塚

編集部内のマルチサイバー。FRP加工から革、銀、粘土など素材を問わずアナログなモノづくりが趣味。そろそろ終のバイクを検討する今日この頃。

今回の「Gentman's Ride」で集まった募金(10,000円)は、浜松市の交通通児を支援する事業「子どもの未来応援基金」に寄付させていただきました。

Back Numbers



Vol.1
2017年8月発行
遠州の「熱中人」



Vol.2
2018年8月発行
遠州・ものづくり・熱中人。



Vol.3
2019年8月発行
ON ANY EVERYDAY!
熱中人でいこう!



Vol.4
2020年8月発行
NO ENJOY, NO LIFE
「好き」を諦めるな。



Vol.5
2021年11月発行
FEEL THE WIND
遠州の風を感じて。



Vol.6
2022年10月発行
バイクのふるさと
浜松 2022
徹底ガイド
浜松オートレース場が
バイクのテーマパークに
なった!

バックナンバーの在庫について
号数によっては多少の在庫がございます。
ご購入の場合はエンシュージラスト編集部までお問い合わせください。



まだ見たことのない景色を探しに。 *Always between people and motorcycles.*

バイクに乗ると、どこか新しい場所に行ってみたくなる。
知らなかったあの場所へ、初めて走るルートを使って。
「好奇心」とか「探求心」とか・・・バイクが、私に“ちょっとした”勇気をくれる。
バイクと一緒に、きっと目指す場所にたどり着ける。
リーンする車体に身をまかせ、思いきって一步を踏み出す。
コーナーを抜けると、大きく視界が開いて、目の前に新しい景色が見えてくる。
バイクに乗ることは、きっと冒険のはじまりだから。
さあ、バイクで走り出そう。ほら、新しい景色を探しに。

DAYTONA[®]
daytona.co.jp